

令和7年度 事務事業評価一覧表

令和7年10月 那須町

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
一般管理費	前年度	32,649,000	2,182,000	399,000	0	35,230,000	33,528,422	1,701,578	95.17
	当該年度	46,413,000	1,814,000	70,000	1,110,000	49,407,000	46,440,163	2,966,837	94.00
事業概要	役場全体の事務管理、町制施行70周年記念事業費、広域行政事務組合等の負担金等								
評価・改善点等	役場全体に係る業務を一括で管理することにより、業務の効率化と円滑な運営を行った。町制施行70周年に伴い、さらなる魅力あふれる町を目指した各種事業を実施したことで機運醸成を図れた。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-01-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
人事管理費	前年度	178,087,000	▲ 2,000,000	651,000	0	176,738,000	164,385,468	12,352,532	93.01
	当該年度	186,130,000	7,600,000	151,000	0	193,881,000	190,004,936	3,876,064	98.00
事業概要	職員の採用・退職・派遣・研修、服務等の人事関係に関する管理事務								
評価・改善点等	職員研修の実施や、安全衛生法に基づく職員(会計年度任用職員を含む)の健康健診やストレスチェックについて、高い参加・受診率を維持できた。安定した住民サービスの維持・公務能率向上のためにも、カウンセリング事業や研修を通して職員の心身の健康管理、不調を未然に防止する対策等、労働衛生管理体制の充実と人員管理、人材育成体制を整備していく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-01-06	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
表彰式費	前年度	943,000	0	111,000	0	1,054,000	1,046,764	7,236	99.31
	当該年度	486,000	0	0	0	486,000	396,853	89,147	81.66
事業概要	那須町自治功労者表彰式の運営								
評価・改善点等	那須町表彰条例等に基づき、教育・産業・社会事業及び公益事業等、本町のために特に功労のあった方を表彰するため自治功労表彰式を実施した。年度によって被表彰者の人数は異なるが、近年、表彰式への出席率の低下がみられるため、表彰式の実施方法等の見直しが必要となっている。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-08-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
湯本支所費	前年度	1,121,000	209,000	0	0	1,330,000	1,230,459	99,541	92.52
	当該年度	1,143,000	0	0	0	1,143,000	1,122,521	20,479	98.21
事業概要	湯本地区における各種証明書発行及び申請書受付並びに公金収納等、行政全般に関する窓口対応								
評価・改善点等	身近な窓口として行政サービスを提供できているが、各種証明書の発行業務については、戸籍の広域交付が始まり戸籍の件数は大幅に増えたものの、年々取扱件数が減少している。支所のあり方を検討するとともに、マイナンバーカードの普及等を促進し、コンビニエンスストアでの取得により閉庁時等の利便性向上を図る必要がある。								翌年度の方向性
									縮小

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-08-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
芦野支所費	前年度	2,127,000	0	41,000	0	2,168,000	2,080,892	87,108	95.98
	当該年度	6,249,000	110,000	286,000		6,645,000	6,530,676	114,324	98.28
事業概要	芦野地区における各種証明書発行及び申請書受付並びに公金収納等、行政全般に関する窓口対応、施設管理運営								
評価・改善点等	身近な窓口として行政サービスを提供できているが、各種証明書の発行業務については、年々取扱件数が減少している。支所のあり方を検討するとともに、マイナンバーカードの普及等を促進し、コンビニエンスストアでの取得により閉庁時等の利便性向上を図る必要がある。また、現有施設の老朽化や物価高騰による維持管理費の増加が懸念される。								翌年度の方向性
									縮小

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-08-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
伊王野支所費	前年度	2,969,000	7,969,000	535,000	0	11,473,000	10,690,250	88,979	93.18
	当該年度	2,781,000	0	0	0	2,781,000	2,605,648	175,352	93.69
事業概要	伊王野地区における各種証明書発行及び申請書受付並びに公金収納等、行政全般に関する窓口対応、施設管理運営								
評価・改善点等	身近な窓口として行政サービスを提供できているが、各種証明書の発行業務については、年々取扱件数が減少している。支所のあり方を検討するとともに、マイナンバーカードの普及等を促進し、コンビニエンスストアでの取得により閉庁時等の利便性向上を図る必要がある。また、現有施設の老朽化や物価高騰による維持管理費の増加が懸念される。								翌年度の方向性
									縮小

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-09-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
行幸啓費	前年度	829,000	108,000	0	0	937,000	895,283	41,717	95.55
	当該年度	666,000	0	767,000	0	1,433,000	1,428,141	4,859	99.66
事業概要	天皇皇后両陛下や上皇皇后両陛下が那須御用邸にて休養されている期間における消防団による警備								
評価・改善点等	天皇皇后両陛下や上皇皇后両陛下の休養期間に消防団による警備を23日間実施し、皇室関係者の安全安心に寄与することができた。詰所の老朽化が課題となっており、改修等が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-10-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
交通安全施設費	前年度	1,751,000	0	0	0	1,751,000	1,745,874	5,126	99.71
	当該年度	1,503,000	0	0	0	1,503,000	1,501,566	1,434	99.90
事業概要	道路反射鏡等新設、修繕管理								
評価・改善点等	交通事故を未然に防止するため、道路反射鏡の新設や修繕を実施し、地元からの要望にも迅速に対応した。経年劣化した道路反射鏡が多いことから、修繕料の増加が懸念されるため、計画的な対応が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-10-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
交通安全啓発費	前年度	6,657,000	0	0	0	6,657,000	6,577,571	79,429	98.81
	当該年度	6,665,000	0	▲ 6,000	0	6,659,000	6,565,891	93,109	98.60
事業概要	高齢者運転免許証自主返納者への公共交通機関利用支援、交通安全啓発看板の設置修繕、交通指導員配置								
評価・改善点等	警察や交通安全協会を中心に、交通指導員等の関係団体と協力し、住民に交通安全思想の普及・啓発を図った。高齢者が運転免許証を自主返納しやすい環境づくりを推進するため、自主返納者助成事業も実施した。近年は、交通安全協会支部等役員のなり手不足が課題となっている。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-14-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
自治会活動推進費	前年度	24,156,000	▲ 500,000	0	0	23,656,000	23,382,100	273,900	98.84
	当該年度	23,644,000	0	0	0	23,644,000	22,889,236	754,764	96.81
事業概要	各自治会が行う活動、防犯灯設置、文書配布に係る助成								
評価・改善点等	地域の安全安心の維持のため、各自治会の活動費等を助成した。防犯灯設置の助成については、新設及び既存防犯灯のLED化が進んでおり、令和9年度を目標に防犯灯の助成制度の見直しを図り、継続した支援を行う必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-15-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
諸費	前年度	1,520,000	0	0	0	1,520,000	1,514,359	5,641	99.63
	当該年度	1,283,000	0	0	0	1,283,000	1,279,933	3,067	99.76
事業概要	那須地域等で構成されてる協議会や協会への運営費等の負担(山岳遭難防止対策協議会、防犯協会、内外情勢調査会等)								
評価・改善点等	関係機関・団体への支援や連携、また、協議会・研修等に参加することにより、各種課題への対応に取り組んだ。今後も各団体の事業内容や運営状況等を確認し、公費負担の適正化に努める必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-16-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
価格高騰重点支援給付金 事業費	前年度	0	235,700,000	0	0	235,700,000	209,788,671	25,911,329	89.00
	当該年度	0	0	0	17,070,000	17,070,000	3,042,773	14,027,227	17.83
事業概要	電力・ガス・食料品等の価格高騰による住民税非課税世帯等への支援給付金(1世帯7万円)の支給								
評価・改善点等	価格高騰の影響により、家計への影響が大きい低所得者(住民税非課税)世帯に対し1世帯当たり7万円の現金給付を行った。給付金事務についても、迅速な給付に努め、滞りなく給付事務を完了した。								翌年度の 方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-16-05		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
価格高騰重点支援給付金 事業費(均等割)		前年度	0	1,220,000	0	0	1,220,000	1,081,666	138,334	88.66
		当該年度	96,900,000	▲ 6,400,000	0	0	90,500,000	88,951,548	1,548,452	98.29
事業概要		電力・ガス・食料品等の価格高騰による住民税均等割のみ課税世帯への支援給付金(1世帯10万円)の支給								
評価・改善点等		価格高騰の影響により、家計への影響が大きい低所得者(住民税均等割のみ課税)世帯に対し1世帯当たり10万円の現金給付を行った。給付金事務についても、迅速な給付に努め、滞りなく給付事務を完了した。								翌年度の 方向性
										廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-16-06		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
低所得者支援及び調整給付金事業費		前年度	-	-	-	-	-	-	-	-
		当該年度	0	251,280,000	0	0	251,280,000	241,578,617	9,701,383	96.14
事業概要		エネルギー・食料品価格等の物価高騰による低所得者への支援給付金(1世帯10万円)及びデフレ脱却のため、所得税・個人住民税の定額減税実施に伴う給付金(1人当たり4万円)								
評価・改善点等		価格高騰の影響により、家計への影響が大きい低所得者(住民税非課税及び均等割のみ課税)世帯に対し1世帯当たり10万円の現金給付を行った。定額減税に伴う1人当たり4万円の現金給付事務についても、迅速な給付を行うため各課横断型執行体制で実施し、滞りなく完了した。								
		翌年度の方 向性 廃止								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	02-01-16-07		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
住民税非課税世帯物価高騰支援給付金事業費		前年度	-	-	-	-	-	-	-	-
		当該年度	0	109,300,000	0	0	109,300,000	1,433,090	107,866,910	1.31
事業概要		低所得世帯の食料品等の物価高騰の影響による負担軽減を図るため、住民税非課税世帯への支援給付金(1世帯3万円)の支給								
評価・改善点等		価格高騰の影響により、家計への影響が大きい低所得者(住民税非課税)世帯に対し1世帯当たり3万円の現金給付を行った。給付金事務についても、迅速な給付に努め、滞りなく給付事務を完了した。								
		翌年度の方 向性 廃止								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	09-01-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
常備消防費		前年度	577,630,000	▲ 8,046,000	0	0	569,584,000	569,584,000	0	100.00
		当該年度	561,509,000	▲ 7,189,000	0	0	554,320,000	554,320,000	0	100.00
事業概要		那須地区消防組合運営費の負担								
評価・改善点等		広域的な組織が構成されていることで効率的な消防体制が整備され、那須地区防災力の強化が図られている。施設や設備の老朽化や機器の高度化による更新等に今後も多額の費用を要するため、組合と3市町が連携し、計画的な整備を進めていく必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	09-01-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
非常備消防費		前年度	71,330,000	0	0	0	71,330,000	64,036,702	7,293,298	89.78
		当該年度	63,806,000	▲ 1,468,000	0	0	62,338,000	53,374,797	8,963,203	85.62
事業概要		消防団員活動支援、消防団車両等維持管理								
評価・改善点等		消防団活動に必要となる訓練の実施、車両管理や詰所の維持管理により、地域防災力の維持を図った。消防団員の減少・高齢化が進んでおり、活動の継続が課題となっている。今後は、団員の確保や若手の育成に向けた取組が求められる。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	09-01-03-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
消防施設管理費		前年度	6,212,000	0	0	0	6,212,000	5,719,340	492,660	92.07
		当該年度	1,363,000	0	286,000	0	1,649,000	1,544,824	104,176	93.68
事業概要		消防団詰所、防火水槽等維持管理								
評価・改善点等		消防施設や設備を維持管理することで地域防災力の維持を図った。消防水利については、老朽化に伴う計画的な更新や水利不足地域への新設が必要となっている。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	09-01-03-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
消防施設整備費		前年度	80,408,000	▲ 7,590,000	0	0	72,818,000	49,044,800	2,453,200	67.35
		当該年度	79,460,000	3,951,000	0	23,702,000	107,113,000	60,731,000	2,868,000	56.70
事業概要		消防団詰所新築、消防団車両更新								
評価・改善点等		老朽化した消防詰所及び車両を更新することで地域防災力の維持を図った。今後も財源の確保を図りながら、計画的な更新が必要となっている。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	総務課	款項目事業	09-01-04-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
防災対策費		前年度	28,533,000	598,000	0	548,000	29,679,000	28,348,053	1,330,947	95.52
		当該年度	35,431,000	3,995,000	0	0	39,426,000	33,384,679	3,743,321	84.68
事業概要		情報伝達手段の管理運営、防災体制の整備、防災啓発活動								
評価・改善点等		速やかに住民に情報伝達を行うために必要な体制の維持、防災に必要な資機材等の計画的な備蓄により、町内の防災対策強化を進めた。公助と共に自助・共助力向上のため、自主防災組織の充実を図り、地域の防災力を高めていく必要がある。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	選挙管理委員会事務局	款項目事業	02-05-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
選挙管理委員会費	前年度	1,633,000	0	0	0	1,633,000	1,555,401	77,599	95.25
	当該年度	1,747,000	0	0	0	1,747,000	1,704,088	42,912	97.54
事業概要	選挙管理委員会の運営								
評価・改善点等	選挙管理委員会を適正に運営することができた。一方で、投票率低下の傾向が続いており、投票環境の向上や主権者教育の充実に向けて、更なる施策を実施する必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	選挙管理委員会事務局	款項目事業	02-05-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
衆議院議員選挙費	前年度								
	当該年度	0	15,620,000	0	0	15,620,000	15,195,847	424,153	97.28
事業概要	衆議院議員(比例代表選出及び栃木県3区選出)を公選するための選挙の実施(R6.10.27執行、任期4年。次回選挙は令和10年10月予定)								
評価・改善点等	投票区見直し後初の選挙であったが、混乱もなく、適正かつ円滑に選挙事務を執行することができた。一方で、投票率低下の傾向が続いており、投票環境の向上や主権者教育の充実に向けて、更なる施策を実施する必要がある。								翌年度の方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	選挙管理委員会事務局	款項目事業	02-05-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
栃木県知事選挙費	前年度								
	当該年度	18,088,000	▲ 4,760,000	0	0	13,328,000	13,068,233	259,767	98.05
事業概要	栃木県知事を公選するための選挙の実施(R6.11.17執行、任期4年、次回選挙は令和10年11月予定)								
評価・改善点等	投票区見直しに伴う混乱もなく、適正かつ円滑に選挙事務を執行することができた。一方で、投票率低下の傾向が続いており、投票環境の向上や主権者教育の充実に向けて、更なる施策を実施する必要がある。								翌年度の方向性
									廃止

職 員

令和6年度 職員費等決算額一覧表

【一般会計】

(単位：千円、決算額は円単位ですが百円以下は四捨五入により省略しています。)

款	項	目	人数	決算額	内 訳			前年度決算額		比較増減	
					課名・施設名	人数	決算額	人数	決算額	人数	決算額
1	1	1	3	24,586	議会事務局	3	24,487	3	24,487	0	99
2	1	1	47	355,911		47	355,911	48	353,395	△ 1	2,516
		特別職給 職員費	2 45	28,681 327,230	(町長、副町長) 総務課(支所含む) 財政課 企画政策課 会計課 監査委員事務局	2 22 6 12 4 1	28,681 327,230	2 46	26,547 326,848		
2	2	1	23	130,440	税務課	23	130,440	24	128,720	△ 1	1,720
2	3	1	11	63,394		11	63,394	11	62,966	0	428
					住民生活課	10					
					総務課(支所)	1					
2	5	1	1	8,317	選挙管理委員会事務局	1	8,317	1	7,809	0	508
3	1	1	28	188,869		28	188,869	24	162,833	4	26,036
					保健福祉課 こども未来課	8 20					
3	2	2	46	287,307	保育園	46	287,307	48	286,842	△ 2	465
4	1	1	16	100,737		16	100,737	17	96,508	△ 1	4,229
					保健センター 環境課 上下水道課	7 8 1					
6	1	2	19	116,539		19	116,539	17	105,077	2	11,462
					農林振興課 農業委員会事務局	16 3					
7	1	1	9	56,843	観光商工課	9	56,843	9	56,972	0	△ 129
8	1	1	21	144,208		21	144,208	21	132,665	0	11,543
					建設課 ふるさと定住課	13 8					
10	1	2	10	83,534	(教育総務)事務局費	10	83,534	10	76,521	0	7,013
		特別職給 職員費	1 9	12,525 71,009	(教育長) 学校教育課	1 9	12,525 71,009	1 9	11,742 64,779		
10	2	1	2	7,386	小学校(用務員)	2	7,386	3	12,998	△ 1	△ 5,612
10	3	1	2	10,388	中学校(用務員)	2	10,388	1	5,794	1	4,594
10	4	1	18	127,974	生涯学習課	18	127,974	18	115,154	0	12,820
合 計			256	1,706,433	-	256	1,706,334	255	1,628,741	1	77,692

【特別会計及び企業会計】

款 項				目	人数	決算額	内 訳			前年度決算額		比較増減	
							課名・施設名		人数	決算額	人数	決算額	人数
				〔国民健康保険特別会計〕	8	43,521		8	43,521	8	47,120	0	△ 3,599
1	1	1	一般管理費	7	34,971	税務課	2	34,971	7	38,942	0	△ 3,971	
						住民生活課	5						
4	1	1	特定健康診査等事業費	1	8,550	保健福祉課	1	8,550	1	8,178	0	372	
				〔介護保険特別会計〕									
1	1	1	一般管理費	8	50,316	保健福祉課	8	50,316	7	35,184	1	15,132	
				〔下水道事業特別会計〕									
1	1	1	一般管理費	5	37,308	上下水道課	5	37,308	4	26,261	1	11,047	
				〔水道事業会計〕	10	68,271	上下水道課	10	68,271	11	75,477	△ 1	△ 7,206
1	1	1	原水及び浄水費										
1	1	2	配水及び給水費										
1	1	4	総務費										
				合 計	31	199,416	－	31	199,416	30	184,042	1	15,374

【一般会計＋ 特別会計＋企業会計】	人数	決算額	内 訳			前年度決算額		比較増減	
			課名・施設名	人数	決算額	人数	決算額	人数	決算額
総 合 計	287	1,905,849	-	287	1,905,750	285	1,812,783	2	93,066

評価・ 改善点等	多様化する町民のニーズや各分野の行政課題に対応し、町政の円滑な運営を維持することができた。技師や保健師等の専門的知識を有する職種の採用や確保が課題であり、引き続き人材の確保に資する取り組みを積極的に進めていく必要がある。給与制度の運用については、人事院勧告等による国の制度に準拠した改正を基本としつつ、適正な定員管理のもと安定した給与水準を維持・確立する必要がある。	翌年度の方向性
		維持

会計年度任用職員

令和6年度 職員費等決算額一覧表

【一般会計】

(単位：千円、決算額は円単位ですが百円以下は四捨五入により省略しています。)

款	項	目	人数	決算額	内 訳			前年度決算額		比較増減	
					課名・施設名	人数	決算額	人数	決算額	人数	決算額
1	1	1 議会費	0		議会事務局			0		0	0
2	1	1 職員費	9	21,501		9	21,501	10	18,621	△ 1	2,880
					障がい者雇用 (総務1・住民2・税務1 財政1・ふる定1)	6					
					総務課	2					
					企画政策課	1					
2	2	1 税務総務費	8	18,677	税務課	8	18,677	7	16,477	1	2,200
2	3	1 戸籍住民基本台帳費	6	14,139	住民生活課	6	14,139	6	11,205	0	2,934
2	5	1 選挙管理委員会費	0	0	選挙管理委員会事務局	0	0	0	0	0	0
3	1	1 社会福祉総務費	12	24,433		12	24,433	14	29,877	△ 2	△ 5,444
					保健福祉課	1					
					こども未来課	11					
3	2	2 保育園費	35	126,078	保育園	35	126,078	38	116,213	△ 3	9,865
4	1	1 保健衛生総務費	6	11,756		6	11,756	8	13,043	△ 2	△ 1,287
					保健センター	2					
					上下水道課	2					
					環境課	2					
6	1	2 農業総務費	2	2,521		2	2,521	2	1,797	0	724
					農林振興課	1					
					農業委員会事務局	1					
7	1	1 商工総務費	4	6,251	観光商工課	4	6,251	4	5,456	0	795
8	1	1 土木総務費	14	35,006		14	35,006	12	24,146	2	10,860
					建設課	3					
					ふるさと定住課	11					
10	1	2 (教育総務)事務局費									
		職員費	6	24,709	学校教育課	6	24,709	6	21,195	0	3,514
10	2	1 (小学校)学校管理費	38	104,922	小学校	38	104,922	34	76,313	4	28,609
10	3	1 (中学校)学校管理費	12	36,844	中学校	12	36,844	12	29,840	0	7,004
10	4	1 社会教育総務費	9	32,342	生涯学習課	9	32,342	10	27,299	△ 1	5,043
合 計			161	459,179	-	161	459,179	163	391,482	△ 2	67,697

【特別会計及び企業会計】

款	項	目	人数	決算額	内 訳			人数	決算額	比較増減		
					課名・施設名	人数	決算額			人数	決算額	
【国民健康保険特別会計】												
1	1	1	一般管理費	3	7,852		3	7,852	3	4,626	0	3,226
					住民生活課	3						
【後期高齢者医療特別会計】							1					0
1	1	1	一般管理費	1	3,421	保健福祉課	1	3,421	1	2,850	0	571
【介護保険特別会計】												
1	1	1	一般管理費	4	12,127	保健福祉課	4	12,127	5	13,647	△ 1	△ 1,520
3	3	1	権利擁護事業費			保健福祉課			1	2,545	△ 1	△ 2,545
3	3	6	認知症総合支援事業費			保健福祉課			1	168	△ 1	△ 168
合 計				8	23,400	－	8	23,400	11	21,291	△ 3	2,109

【一般会計＋ 特別会計＋企業会計】	人数	決算額	内 訳			前年度決算額		比較増減	
			課名・施設名	人数	決算額	人数	決算額	人数	決算額
総 合 計	169	482,579	-	169	482,579	174	412,773	△ 5	69,806

評価・ 改善点等	専門知識を必要とする業務や補助的業務をの対応のため会計年度任用職員を配置することで、町政の円滑な運営を維持することができた。安定した住民サービスを継続するため、今後も現状を維持したいと考えているが、配置の必要性については所管課と十分協議(精査)したうえで任用していく。	翌年度の方向性
		維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-01-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
広報広聴費		前年度	8,555,000	▲ 1,537,000	0	0	7,018,000	6,575,576	442,424	93.70
		当該年度	8,964,000	▲ 680,000	45,000	0	8,329,000	7,926,794	402,206	95.17
事業概要		広報紙の発行、町ホームページの管理運営、各種情報の発信、まちづくり懇談会の開催								
評価・改善点等		広報紙の発行及びホームページの随時更新により町政等に関する情報発信及びLINEを活用した各種イベント情報等の配信を行った。また、4会場でまちづくり懇談会を開催し、住民との対話の機会を確保した。今後は、広報内容の充実及び広報紙の見やすさの改善、SNS等を活用した情報発信を強化する必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-01-07-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
企画費		前年度	14,034,000	▲ 6,760,000	0	0	7,274,000	6,547,840	726,160	90.02
		当該年度	12,037,000	0	429,000	0	12,466,000	11,696,092	769,908	93.82
事業概要		総合計画等策定管理(振興計画、総合戦略、辺地、土地利用、国土強靱化計画など)、地方創生・地域振興、企業誘致、渋滞対策、公有財産利活用検討、土地利用等検討、友好都市、国土法関係、那須高等学校魅力向上事業による支援など								
評価・改善点等		町の将来を見据えた振興計画の策定や企業誘致、地域振興など多岐にわたる事業を展開し、特に那須高等学校の魅力向上に向けた広報活動では、高校の認知度向上に貢献できた。また、町全体の課題解決に向け、県への要望活動も庁内調整のうえで実施した。今後は、各種計画の策定にかかる人的・財政的負担を踏まえ、計画の目的や手法の見直しを行い、より効率的かつ実効性のある運営を目指す必要がある。								
		翌年度の方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-01-11-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
ふるさと納税推進費		前年度	457,393,000	1,027,015,000	0	0	1,484,408,000	1,216,467,851	267,940,149	81.95
		当該年度	1,505,446,000	19,330,000	0	0	1,524,776,000	1,428,824,084	95,951,916	93.71
事業概要		ふるさと納税寄附者に対する返礼、ポータルサイトの管理運営、ふるさと那須町応援基金への積立								
評価・改善点等		令和6年度のふるさと納税寄附額は、約9億7千万円となり過去最高額となった。4つのポータルサイトを追加した他、雑誌等への掲載やウェブ広告によりPRを行った。更なる寄附額の増加のため、引き続き制度のルールに沿った運用を行いつつ、広告の宣伝効果を見極め戦略的にプロモーション活動を行う必要がある。								
		翌年度の方向性 拡充								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-01-14-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
協働のまちづくり推進費	前年度	8,816,000	▲ 450,000	0	0	8,366,000	8,079,523	286,477	96.58
	当該年度	8,812,000	104,130,000	0	0	112,942,000	21,889,568	91,052,432	19.38
事業概要	地域づくり委員会、町内活動団体等への支援、まちづくり協議会の運営、「黒田原まちなか広場」管理・運営								
評価・改善点等	地域づくり委員会や町民活動団体への支援を通じて、地域課題の解決や住民主体のまちづくりを進めた。ふるさと納税型クラウドファンディングを活用し、2つの事業を実施することができた。一方で、地域づくり委員会の高齢化や助成期間終了後の事業継続が課題となっており、支援の在り方について検討する必要がある。また、まちなか広場の利用促進のため、更なる周知を図る必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-04-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
電算管理費	前年度	93,006,000	▲ 1,000,000	0	0	92,006,000	91,015,579	990,421	98.92
	当該年度	87,881,000	6,664,000	0	0	94,545,000	92,482,706	2,062,294	97.82
事業概要	情報システム及び機器導入・管理運営、情報セキュリティ対策、DX推進、最高情報統括責任者(CIO)補佐業務委託								
評価・改善点等	総合行政システムの安定運用や機器更新計画の策定など、情報管理体制の整備を着実に進めた。一方で、国のシステム標準化方針への対応が重要課題となるため、財政面への影響を踏まえた慎重な対応が必要である。今後は、DX推進計画に基づき、セキュリティ強化やデジタル人材の育成を進めることで、住民サービスの向上と業務効率化を図る体制の拡充が求められる。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-04-01-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
地域情報化推進費	前年度	23,195,000	0	0	0	23,195,000	22,272,114	922,886	96.02
	当該年度	23,397,000	39,826,000	0	0	63,223,000	61,849,394	1,373,606	97.83
事業概要	光ファイバ網管理運営、地上デジタル放送共聴施設組合支援、光ファイバ賃借料過払い返還金								
評価・改善点等	町民の生活基盤を支える社会インフラとして、光ファイバ網の安定運用を実施した。一方で、施設の老朽化に伴う維持管理コストの増加が懸念されており、譲渡計画の進捗管理を強化する必要がある。地上デジタル放送共聴施設組合支援は、地域住民の情報環境を中長期的に維持する取り組みとして、支援を継続していく。								翌年度の 方向性
									縮小

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	企画政策課	款項目事業	02-06-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
各種統計調査費	前年度	1,193,000	0	0	0	1,193,000	919,124	273,876	77.04
	当該年度	4,479,000	0	0	0	4,479,000	3,618,491	860,509	80.79
事業概要	行政の基礎資料等となる各種統計調査(学校基本調査、農林業センサス調査等)								
評価・改善点等	農林業センサス調査をはじめとする統計調査を実施した。調査員の高齢化により人材確保が課題となっているため、調査への理解促進や安定的な調査体制の構築に向けた検討が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-01-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
庁舎管理費	前年度	40,128,000	874,000	1,354,000	0	42,356,000	38,832,923	3,523,077	91.68
	当該年度	34,132,000	992,000	0	0	35,124,000	33,215,231	1,908,769	94.57
事業概要	役場本庁舎の維持管理(光熱水費の管理、各設備保守点検、修繕等)								
評価・改善点等	本庁舎の機能維持を図るため、非常用発電設備や正面出入口自動ドアの修繕などを実施した。今後は、引き続き経年による施設・設備の改修を行うとともに、光熱水費の削減を図るため、照明のLED化について事務を進める。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-01-07	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
車両管理費	前年度	15,173,000	0	0	0	15,173,000	14,688,421	484,579	96.81
	当該年度	15,415,000	0	0	0	15,415,000	14,293,117	1,121,883	92.72
事業概要	公用車の維持管理								
評価・改善点等	公用車の利用については、集中管理方式により効率的な運用ができています。共用車を2台更新したが、車両の不具合発生が多くみられることから、環境配慮型車両の導入も含め計画的な更新を行う。また、運行管理・車両管理の負担軽減を図るため、管理システムを導入しDX化を図っていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
財政管理費	前年度	5,838,000	0	0	0	5,838,000	5,708,085	129,915	97.77
	当該年度	5,830,000	0	0	0	5,830,000	5,531,386	298,614	94.88
事業概要	予算編成・予算執行管理、予算書・財務書類等の作成								
評価・改善点等	公会計システムの活用により、予算執行の効率的な管理ができた。また、前年度決算に基づく財務書類の作成については適正に実施されているが、財務情報を健全な財政運営に活用するための方策については、さらなる検討を要する。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-05-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
財産管理費	前年度	50,955,000	2,478,000	190,000	0	53,623,000	52,296,546	1,326,454	97.53
	当該年度	23,668,000	▲ 1,566,000	0	0	22,102,000	20,177,192	1,924,808	91.29
事業概要	公衆トイレ、広場等の公共施設の維持管理								
評価・改善点等	旧伊王野小前公衆トイレの修繕など、必要に応じて町有施設の維持管理を実施した。今後も、公共施設等総合管理計画に基づき、施設の再編や未利用施設の利活用等を促進し、管理コストの縮減を図っていく。また、地域おこし協力隊を採用し、未利用町有財産の売払いを実施した。現在は車両や物品を主に売却しているが、未利用町有地の売却などを検討する。								翌年度の 方向性
									縮小

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-05-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
町有林管理費	前年度	93,035,000	0	0	0	93,035,000	7,730,008	85,304,992	8.31
	当該年度	89,999,000	0	0	85,250,000	175,249,000	174,077,860	1,171,140	99.33
事業概要	町有林の維持管理								
評価・改善点等	国内の木材需要の状況を鑑み、令和3年度に伐採面積の見直しを図り大幅に拡大した。それにより伐採収益も大幅な増となったが、現在は市場も落ち着きを見せていることから、町有林全体における適正なサイクルを考慮し、安定的な収入を確保するため計画的に伐採及び植付を行っていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-06-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
財政調整基金費	前年度	37,110,000	623,878,000	0	0	660,988,000	660,987,200	800	100.00
	当該年度	40,510,000	726,301,000	0	0	766,811,000	765,523,770	1,287,230	99.83
事業概要	財政調整基金、減債基金、公共施設等整備基金の積立、土地開発基金への繰出								
評価・改善点等	前年度繰越金の1/2以上を積立したほか、定住促進住宅の改修費や橋りょう解体費等の目的に応じた基金積立を行った。今後も、災害対応や大規模な財政需要に備えるため、計画的かつ安定的な基金の確保に努める。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	02-01-13-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
契約及び検査事務費	前年度	1,006,000	0	17,000	0	1,023,000	831,298	191,702	81.26
	当該年度	1,529,000	▲ 198,000	0	0	1,331,000	1,011,451	319,549	75.99
事業概要	入札の執行と完成後の工事・業務の検査、入札参加申請企業の管理等								
評価・改善点等	入札に係るシステムの導入により、事務処理を円滑に行うことができている。今後、入札制度の原則に則り、一般競争入札を主として実施していくとともに、電子入札や入札参加申請の電子化を行う等、デジタル化に向けて検討を行っていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	12-01-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
元金償還金	前年度	1,138,162,000	0	218,000	0	1,138,380,000	1,138,377,984	2,016	100.00
	当該年度	1,094,538,000	0	0	0	1,094,538,000	1,094,153,263	384,737	99.96
事業概要	町債元金の償還								
評価・改善点等	町債残高および将来の償還負担に十分留意しつつ、事業の必要性や投資効果を踏まえた起債の活用に努めた。今後も、後年度に交付税措置が講じられる起債を選定することで、町の財政負担を軽減していく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	12-01-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
利子償還金	前年度	52,188,000	0	▲ 218,000	0	51,970,000	32,445,555	19,524,445	62.43
	当該年度	45,213,000	0	0	0	45,213,000	32,425,888	12,787,112	71.72
事業概要	町債利子及び一時借入金利子の償還								
評価・改善点等	近年の金利上昇に伴い、発行額に対する利子負担が増加傾向にある。今後は、より低金利の償還期間の選定や、金利変動リスクを踏まえた変動金利の導入について検討を進め、財政負担の抑制に努める必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	13-01-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
土地取得費	前年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
	当該年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
事業概要	普通財産の取得費								
評価・改善点等	当該年度において支出がなかったため、評価は行っていない。今後、必要に応じて普通財産の取得を検討する。								翌年度の 方向性
									未評価

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	財政課	款項目事業	14-01-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
予備費	前年度	30,000,000	20,000,000	▲ 25,168,000	0	24,832,000	0	24,832,000	0.00
	当該年度	30,000,000	20,000,000	▲ 37,637,000	0	12,363,000	0	12,363,000	0.00
事業概要	突発的な災害や施設・設備の故障など、予見し難い事態による予算の不足に充てるための経費								
評価・改善点等	公共施設等の老朽化に伴う緊急修繕費や、物価高騰への対応などにより、予備費の需要は増加傾向にある。今後も、財政規範を遵守しつつ、必要性に応じて適正かつ柔軟に活用していくことが求められる。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	税務課	款項目事業	02-02-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
町民税費		前年度	23,296,000	0	0	0	23,296,000	20,343,310	2,952,690	87.33
		当該年度	24,054,000	0	0	0	24,054,000	19,892,942	4,161,058	82.70
事業概要		住民税(特別徴収、普通徴収、法人町民税)の賦課、所得税及び住民税の確定申告の相談受付								
評価・改善点等		確定申告の受理件数は前年比95.8%で年々減少傾向にあるが、税務署と連携し、e-Taxによる電子申告の更なる推進を図り、申告者の利便性を向上させる必要がある。課税は、個人法人ともに課税資料や調査結果に基づき適正に行った。なお、定額減税の影響により、個人住民税の調定額は減少した。申告、納税等の電子化が進んでおり、今後も周知・活用を図り、行政コストの削減と住民サービスの向上を目指す。								
		翌年度の方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	税務課	款項目事業	02-02-02-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
固定資産税費		前年度	40,731,000	0	0	0	40,731,000	39,098,654	1,632,346	95.99
		当該年度	23,443,000	0	0	0	23,443,000	21,202,311	2,240,689	90.44
事業概要		固定資産の評価及び賦課								
評価・改善点等		土地評価については、令和9年度の評価替えに向けた準備として、標準宅地162箇所の見直しを行った。家屋については、新築(増築)件数が179件(R5:237件)であり、減少傾向にある。全棟調査の加速化のため、AI家屋外形図を作成し、約21,800件の賦課対象判定物件を抽出した。令和6年度は8,037件の一次調査を実施しており、今後も課税対象家屋の調査を進め、早期の業務完了を目指す。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	税務課	款項目事業	02-02-02-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
諸税費		前年度	32,034,000	440,000	0	0	32,474,000	31,752,325	721,675	97.78
		当該年度	32,448,000	0	0	0	32,448,000	31,752,424	695,576	97.86
事業概要		軽自動車税、入湯税、町たばこ税の賦課、各税に係るシステムの管理、各種税証明書等の発行								
評価・改善点等		納税者の納付機会の拡大および利便性の向上を目的に、住民税についても納税通知書を全国統一様式へ変更し、QRコードを用いたスマートフォン収納を導入した。これにより、納税者の利便性が向上するとともに、金融機関および町の収納事務の負担軽減にもつながった。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	税務課	款項目事業	02-02-02-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
徴收費		前年度	11,861,000	0	0	0	11,861,000	9,283,248	2,577,752	78.27
		当該年度	10,771,000	0	0	0	10,771,000	9,008,011	1,762,989	83.63
事業概要		町税の収納、収納率向上の対策、町税の滞納整理								
評価・改善点等		預貯金照会のデジタル化による滞納処分の迅速化や、高額滞納案件の解消により、現年対応に注力できた結果、現年収納率が99.17%と、過去最高の値を記録した。 今後も収納機会の拡充に努めるとともに、職員研修等により滞納整理の基盤を固め、税の公平公正の実現のため収納率向上対策の強化を図る。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	02-03-01-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
戸籍住民基本台帳費		前年度	47,735,000	627,000	539,000	0	48,901,000	34,863,046	14,037,954	71.29
		当該年度	29,263,000	163,000	0	13,574,000	43,000,000	38,918,308	4,081,692	90.51
事業概要		住民基本台帳、印鑑登録管理、中長期在留者住居地届出、旅券発行、臨時運行許可、マイナンバー、戸籍届出受理・記載、火葬許可等、那須聖苑使用許可、各種証明書発行、法改正に基づく戸籍情報システム等の改修やシステム標準化に向けた作業及び戸籍のクラウド化の実施								
評価・改善点等		窓口業務を円滑に執行するとともに、更新時期を迎えたシステムの更新や法改正に伴うシステム改修も適切に実施し、安定的な運用を維持した。今後は、マイナンバーカードを活用した窓口業務の効率化に向けて、保有率及びコンビニ交付の利用率向上に努める必要がある。								
		翌年度の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-01-07		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
国民健康保険基盤安定制度費		前年度	195,638,000	▲ 30,958,000	0	0	164,680,000	164,680,000	0	100.00
		当該年度	184,138,000	▲ 25,530,000	0	0	158,608,000	158,607,131	869	100.00
事業概要		低所得者、未就学児、産前産後者の国民健康保険税を軽減した分について、国、県及び町が国民健康保険法に基づき負担								
評価・改善点等		低所得者等の経済的負担軽減のため、法令に基づき軽減を行った分の町負担を適正に支出した。今後も引き続き、制度に則った適正な事務処理を継続する必要がある。								
		翌年度の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-01-08		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
国民健康保険特別会計繰出金		前年度	54,997,000	2,050,000	0	0	57,047,000	57,047,000	0	100.00
		当該年度	56,791,000	▲ 570,000	0	0	56,221,000	56,221,000	0	100.00
事業概要		国民健康保険特別会計を運営するために必要な人件費等の経費を総務省通知（繰出基準）に基づき負担								
評価・改善点等		繰出対象経費について、総務省通知に基づき遅滞なく適切に支出した。今後も引き続き、制度に則った適正な事務処理を継続する必要がある。								
		翌年度 の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-01-09	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
後期高齢者医療費	前年度	325,109,000	25,156,000	0	0	350,265,000	350,264,339	661	100.00
	当該年度	368,166,000	▲ 5,772,000	0	0	362,394,000	362,393,437	563	100.00
事業概要	後期高齢者医療療養給付費の法定負担(栃木県後期高齢者医療広域連合へ支払い)								
評価・改善点等	栃木県後期高齢者広域連合が実施する後期高齢者医療制度の安定的な事業実施のため、遅滞なく法定負担分を納付した。今後も引き続き、制度に則った適正な事務処理を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-01-10	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
後期高齢者医療広域連合 負担金	前年度	13,024,000	0	0	0	13,024,000	13,022,469	1,531	99.99
	当該年度	14,315,000	0	0	0	14,315,000	14,084,040	230,960	98.39
事業概要	広域連合規約に基づく栃木県後期高齢者医療広域連合の運営経費負担								
評価・改善点等	栃木県後期高齢者医療広域連合の安定的な運営のため、遅滞なく負担金を支出した。今後も引き続き栃木県後期高齢者広域連合の運営状況を注視し、適正な負担を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-01-11	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
後期高齢者医療保険基盤 安定制度費	前年度	90,351,000	0	0	0	90,351,000	90,351,000	0	100.00
	当該年度	103,419,000	▲ 9,625,000	0	0	93,794,000	93,793,880	120	100.00
事業概要	広域連合規約に基づく栃木県後期高齢者医療広域連合の運営経費負担(保険料軽減分)								
評価・改善点等	低所得者等の経済的負担軽減のため、広域連合規約に基づき軽減を行った分の町負担を適正に支出した。今後も引き続き、制度に則った適正な事務処理を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
国民年金事務費	前年度	112,000	0	0	0	112,000	61,086	50,914	54.54
	当該年度	114,000	0	0	0	114,000	106,470	7,530	93.39
事業概要	国民年金被保険者の得喪届、免除申請、任意加入などの申請受付及び厚生労働大臣への報告事務、老齢年金、障害年金受給申請、死亡による未支給年金請求書の受付及び厚生労働大臣への報告								
評価・改善点等	国民年金に係る各種届出の受付、厚生労働大臣への報告事務について、年金事務所と連携を図りながら遅滞なく正確に実施した。今後も引き続き、適正な事務運営を継続する必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
重度心身障害者医療費	前年度	42,484,000	0	▲ 227,000	0	42,484,000	40,885,335	1,598,665	96.24
	当該年度	40,044,000	2,400,000	0	0	42,444,000	40,104,380	2,339,620	94.49
事業概要	重度心身障害者に対する医療費助成								
評価・改善点等	申請内容を確認した上で適切に処理を行い、対象者の経済的負担を軽減した。住民からは、役場窓口への申請という煩雑さに対する改善要望があるため、償還払いではなく現物給付で行えるよう制度の見直しを検討する必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
こども医療費	前年度	57,786,000	17,318,000	227,000	0	75,104,000	75,183,680	▲ 79,680	100.11
	当該年度	69,786,000	7,200,000		0	76,986,000	70,354,151	6,631,849	91.39
事業概要	18歳以下の子どもに対する医療費助成								
評価・改善点等	現物給付により、子育て世帯の経済的負担や手続きの煩雑さに対する負担を軽減した。今後は医療費の適正化を図るため、正しい受診の方法や後発医薬品の利用などについて、他部署と連携しながら、保護者への啓発を強化する必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-03-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
妊産婦医療費	前年度	2,566,000	0	0	0	2,566,000	1,645,270	920,730	64.12
	当該年度	2,476,000	0	0	0	2,476,000	1,937,236	538,764	78.24
事業概要	妊産婦に対する医療費助成								
評価・改善点等	申請内容を確認した上で適切に処理を行い、対象者の経済的負担を軽減した。住民からは、役場窓口への申請という煩雑さに対する改善要望があるため、償還払いではなく現物給付で行えるよう制度の見直しを検討する必要がある。								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-03-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
ひとり親家庭医療費	前年度	4,326,000	473,000	0	0	4,799,000	4,630,347	168,653	96.49
	当該年度	4,225,000	1,200,000	0	0	5,425,000	3,959,507	1,465,493	72.99
事業概要	ひとり親家庭の親とこどもに対する医療費助成								
評価・改善点等	申請内容を確認した上で適切に処理を行い、対象者の経済的負担を軽減した。住民からは、役場窓口への申請という煩雑さに対する改善要望があるため、償還払いではなく現物給付で行えるよう制度の見直しを検討する必要がある。								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-01-03-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
養育医療費	前年度	801,000	637,000	0	0	801,000	637,449	163,551	79.58
	当該年度	801,000	245,000	0	0	1,046,000	245,000	801,000	23.42
事業概要	医師が入院治療等を要すると認めた乳児に対する医療費助成								
評価・改善点等	令和6年度は対象となる乳児がいなかったが、制度としては対象者の経済的負担の軽減に資するものであり、引き続き制度を適正に運用していく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-02-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
児童手当費	前年度	249,843,000	0	0	0	249,843,000	233,555,866	16,287,134	93.48
	当該年度	279,468,000	2,926,000	0	0	282,394,000	262,346,002	20,047,998	92.90
事業概要	高校生年代(令和6年9月分までは中学校卒業)までの児童を対象とする手当金の支給								
評価・改善点等	該当する全ての方に遅滞なく確実に手当金を支給した。 児童手当法改正に伴う抜本的拡充により令和6年10月から支給額が増加しており、翌年度も支給額の増加が見込まれる。制度の拡充に対応した負担を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-02-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
遺児手当費	前年度	288,000	0	0	0	288,000	222,000	66,000	77.08
	当該年度	252,000	0	0	0	252,000	183,000	69,000	72.62
事業概要	中学校卒業までの児童(遺児)を対象とする手当金の支給								
評価・改善点等	該当する全ての方に遅滞なく確実に手当金を支給した。今後も引き続き、適正な事務運営を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	住民生活課	款項目事業	03-02-03-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
子育て世帯生活支援特別給付金事業費	前年度	0	13,466,000	0	0	13,466,000	12,726,263	739,737	94.51
	当該年度	0	672,000	0	0	672,000	672,000	0	100.00
事業概要	食費等の物価高騰による影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するための給付金を支給するもの(国の施策)だが、事業実施なし。								
評価・改善点等	交付金交付額の確定に伴い、令和5年度の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を返還した。令和6年度を以って本事業は廃止となる。								翌年度の 方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	環境課	款項目事業	04-01-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
生活環境整備費	前年度	16,161,000	0	0	0	16,161,000	15,961,637	199,363	98.77
	当該年度	15,460,000	50,000	576,000	0	16,086,000	16,024,249	61,751	99.62
事業概要	犬・猫の登録・狂犬病予防注射等、飼い犬及び飼い猫の避妊・去勢手術費補助、生ごみ処理機器設置事業補助、土砂埋立て関係、黒磯那須共同火葬場組合負担金								
評価・改善点等	動物の愛護及び管理についての意識を高めるため、飼い犬及び飼い猫の避妊・去勢手術費補助を実施した。近年、地域猫等への補助制度の利用拡大を求める声があることから、今後の対応を検討していく。生ごみ処理機器設置補助は、生ごみの減量化と資源循環の促進のため継続的に取り組んで行く必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	環境課	款項目事業	04-01-04-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
環境保全費	前年度	4,053,000	0	0	0	4,053,000	3,224,197	828,803	79.55
	当該年度	3,667,000	0	94,000	0	3,761,000	3,005,131	755,869	79.90
事業概要	地球温暖化対策、再生可能エネルギー、公害対策、生物多様性などの環境保全活動								
評価・改善点等	ゼロカーボンシティ宣言や地球温暖化防止実行計画(区域施策編)に基づき、二酸化炭素排出量の削減や再生可能エネルギーの普及に向けた取り組みを推進した。今後は、県営水力発電収入を活用した地域脱炭素化促進事業等の活用も視野に入れた支援制度を検討する必要がある。河川の水質分析や新幹線の騒音測定等により住民の生活環境の保全にも引き続き取り組んで行く。								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	環境課	款項目事業	04-01-04-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
放射能対策事業費	前年度	40,733,000	▲ 6,400,000	0	0	34,333,000	25,594,045	8,738,955	74.55
	当該年度	159,300,000	▲ 49,297,000	▲ 94,000	0	109,909,000	92,644,251	17,264,749	84.29
事業概要	除去土壌等及び農業系指定廃棄物の管理・集約、放射線量測定、放射能食品検査								
評価・改善点等	家庭や公共施設等の敷地などで保管されている除去土壌の集約に向けて、除去土壌等集約地測量設計を実施した。町内1カ所への集約が決定し、令和7年度から集約地の整備を行い、令和8年度から令和10年度にかけて搬出作業を行っていく。農業系指定廃棄物についても、暫定集約工事が進められており、令和8年1月に完了する見込み。完了後は町による維持管理を行う。								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	環境課	款項目事業	04-02-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
清掃総務費		前年度	271,225,000	0	0	0	271,225,000	271,180,739	44,261	99.98
		当該年度	319,885,000	▲ 4,290,000	0	0	315,595,000	315,265,117	329,883	99.90
事業概要		クリーンステーション那須管理運営業務、広域クリーンセンター大田原運営費負担金								
評価・改善点等		ごみ処理中継施設であるクリーンステーション那須の運営を円滑に行った。令和6年度はごみの収集・運搬体制の見直しにより、単年度委託としたが、令和7年度からは新たに3年間の長期委託契約を締結し、委託料の縮減が見込まれる。広域クリーンセンター大田原運営費負担金は、令和6年度からリサイクル施設部分の基幹的改良工事(令和6～8年度)が始まっており、費用負担が発生している。								
		翌年度の方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	環境課	款項目事業	04-02-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
塵芥収集費		前年度	253,645,000	▲ 895,000	0	0	252,750,000	247,454,155	5,295,845	97.90
		当該年度	254,629,000	▲ 5,489,000	0	0	249,140,000	234,978,504	14,161,496	94.32
事業概要		ごみ収集運搬等業務委託、一般廃棄物最終処分場管理・運営費負担金								
評価・改善点等		ごみ収集運搬等業務については、塵芥収集車や施設の老朽化に伴い令和7年度から広域クリーンセンター大田原への直接搬入となった。これにより中継施設の運転業委託費の縮小や、ごみ収集運搬業務の複数年契約により、大幅な委託コスト縮減が見込まれる。今後は、クリーンステーション那須のあり方や施設の方向性について検討を進める必要がある。								
		縮小								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	環境課	款項目事業	04-02-03-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
し尿処理費		前年度	102,185,000	0	0	0	102,185,000	102,185,000	0	100.00
		当該年度	101,533,000	0	0	0	101,533,000	101,533,000	0	100.00
事業概要		し尿や浄化槽汚泥処理に係る負担金								
評価・改善点等		那須地区広域行政事務組合（第2衛生センター）のし尿処理負担金については、構成する3市町のし尿搬入量等で按分されている。現施設（第2衛生センター）の老朽化に伴う延命化工事や新し尿受入施設（黒磯水処理センター）の整備が始まっており、今後は大幅な負担金の増加が見込まれる。								翌年度の方向性
										拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	02-01-15-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
人権擁護費	前年度	104,000	0	0	0	104,000	94,646	9,354	91.01
	当該年度	101,000	0	0	0	101,000	93,320	7,680	92.40
事業概要	人権擁護活動支援								
評価・改善点等	人権擁護活動を継続することにより、町民の人権に対する理解を広めた。今後も人権擁護委員活動の支援継続が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
社会福祉総務費	前年度	24,488,000	0	418,000	0	24,906,000	24,313,791	592,209	97.62
	当該年度	25,385,000	1,313,000	304,000	0	27,002,000	26,342,762	659,238	97.56
事業概要	高齢者見守りネットワーク、福祉タクシー、特定疾患見舞金、生活困窮者就労準備支援、心配ごと相談、行旅死亡人火葬								
評価・改善点等	福祉タクシーなどの高齢者福祉サービスと共に特定疾病や高齢者の見守り、心配ごと相談などの生活困窮者支援を実施した。高齢者のみ世帯が増加しているため、見守り体制の強化が引き続き課題となっている。複雑化・複合化した課題に対応するため、分野を超えた包括的な支援体制の整備が必要である。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-01-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
民生委員・児童委員活動費	前年度	6,053,000	0	0	0	6,053,000	6,053,000	0	100.00
	当該年度	5,827,000	0	0	0	5,827,000	5,826,840	160	100.00
事業概要	民生委員児童委員協議会運営支援								
評価・改善点等	法令に基づき、民生委員・児童委員活動の費用弁償等必要な支援を行った。民生委員・児童委員は地域の身近な相談役として欠かせない存在であり、継続して活動を支援していく必要がある。委員の高齢化や担い手不足等により欠員が生じている地区の補充が課題である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-01-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
社会福祉団体育成費	前年度	47,685,000	0	0	0	47,685,000	47,636,940	48,060	99.90
	当該年度	52,310,000	0	0	0	52,310,000	52,130,880	179,120	99.66
事業概要	社会福祉協議会運営補助、遺族会運営補助								
評価・改善点等	社会福祉協議会の運営費を補助することにより、地域の社会福祉活動の推進を支援した。地域における社会福祉の担い手として、社会福祉協議会の果たす役割は大きく、引き続き支援が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-01-06	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
福祉ふれあいタウン管理費	前年度	1,872,000	44,000	57,000	0	1,973,000	1,927,737	45,263	97.71
	当該年度	1,991,000	0	154,000	0	2,145,000	2,118,865	26,135	98.78
事業概要	ゆうゆうセンター、シルバーワークの施設管理								
評価・改善点等	ゆうゆうセンターの老朽化等により経年的な補修や修繕の必要性が高まっている。令和8年度には、ゆうゆうセンター及びシルバーワークの照明LED化を実施する必要がある。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-04-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
高齢者福祉費	前年度	8,356,000	0	0	0	8,356,000	8,075,360	280,640	96.64
	当該年度	8,050,000	0	▲ 20,000	0	8,030,000	7,936,000	94,000	98.83
事業概要	シルバー人材センター、シニアクラブ連合会の補助								
評価・改善点等	高齢者福祉団体活動の推進により、高齢者の引きこもり予防や生きがいがいづくりに繋がっている。一方で、シルバー人材センター及びシニアクラブの会員減少が課題である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-04-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
長寿祝福費	前年度	17,774,000	0	0	0	17,774,000	16,510,066	1,263,934	92.89
	当該年度	14,548,000	▲ 1,982,000	0	0	12,566,000	12,371,387	194,613	98.45
事業概要	敬老祝金の支給、敬老祝事業の補助								
評価・改善点等	敬老思想の高揚が図られる中、平均寿命の延伸等により、年々対象者が増加している。敬老祝事業の実施方法についての考え方は地区により様々なため、地区社会福祉協議会等の意見を聞きながら事業内容の検討が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-04-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
在宅高齢者福祉対策費	前年度	6,710,000	0	0	0	6,710,000	5,905,230	804,770	88.01
	当該年度	6,209,000	75,000	20,000	0	6,304,000	6,300,870	3,130	99.95
事業概要	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業委託、高齢者安心コール事業								
評価・改善点等	介護予防や健康寿命の延伸のため、高齢者の生きがいと健康づくり事業を実施した。シニアクラブの会員減少により、活動が年々難しくなっていることが課題である。 お年寄り安心コールシステムは、民生委員等の活動を通じて設置者が増加しており、在宅福祉の充実に繋がっている。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-04-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
老人ホーム入所措置費	前年度	77,139,000	▲ 17,613,000	▲ 429,000	0	59,097,000	56,756,604	2,340,396	96.04
	当該年度	72,831,000	▲ 9,361,000	0	0	63,470,000	54,883,097	8,586,903	86.47
事業概要	老人ホーム入所施設の措置費用負担								
評価・改善点等	やむを得ない事情により在宅等で生活を継続することが困難な高齢者に対し、老人ホームへの入所措置により生活が確保されている。高齢者のみ世帯の増加により、措置入所者の増加が懸念される。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-04-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
介護保険特別会計繰出金	前年度	479,255,000	▲ 5,449,000	0	0	473,806,000	473,806,000	0	100.00
	当該年度	487,015,000	▲ 3,235,000	0	0	483,780,000	483,780,000	0	100.00
事業概要	介護給付・予防給付の費用等の公費負担								
評価・改善点等	給付の法定割合分、職員費や事務費等の費用分を一般会計から負担することにより、介護保険特別会計の安定的な運営が図られている。今後は、超高齢社会に対応するため、体制づくりや安定した財政基盤の確保が必要となる。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-04-06	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
介護保険特別事業費	前年度	648,000	71,000	0	0	719,000	548,402	170,598	76.27
	当該年度	648,000	0	0	0	648,000	320,738	327,262	49.50
事業概要	社会福祉法人等による利用者負担額軽減								
評価・改善点等	低所得者の利用負担軽減に取り組んだ社会福祉法人を助成することで、低所得利用者の介護保険サービスの利用促進が図られている。引き続き、制度の安定的な運用が求められる。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-05-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
障害者福祉費	前年度	3,013,000	680,000	0	0	3,693,000	3,199,812	493,188	86.65
	当該年度	2,725,000	284,000	0	0	3,009,000	2,715,812	293,188	90.26
事業概要	障害者差別解消に向けた啓発活動、障害福祉団体補助、在宅重度心身障害児者見舞金の支給								
評価・改善点等	障害者差別解消に向けた啓発活動や障害福祉団体補助、在宅重度心身障害児者見舞金の支給を実施した。啓発活動については、引き続き実施していく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-05-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
障害者自立支援費	前年度	704,270,000	52,129,000	0	0	756,399,000	737,062,482	19,336,518	97.44
	当該年度	707,200,000	126,945,000	119,000	0	834,264,000	813,961,062	20,302,938	97.57
事業概要	障害者自立支援医療や障害福祉サービスの実施								
評価・改善点等	障害者の日常生活を総合的に支援するための法律に基づく法定サービスとして、施設入所支援や就労継続支援、補装具の給付などを実施した。障害者の日々の暮らしを支えるため、継続的に事業を実施していく必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	03-01-05-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
障害者地域生活支援費	前年度	67,836,000	▲ 2,031,000	0	0	65,805,000	62,720,471	3,084,529	95.31
	当該年度	65,429,000	0	0	0	65,429,000	61,966,081	3,462,919	94.71
事業概要	りんどう作業所の管理運営委託、障害者地域生活支援事業の実施								
評価・改善点等	障害者の日常生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業として、日常生活用具(ストーマ等)の給付やりんどう作業所の運営委託を実施した。障害者の日々の暮らしを支えるため、法定サービスでは対応できない部分について、継続的に事業を実施していく必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	04-01-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
保健衛生総務費	前年度	32,430,000	▲ 1,635,000	270,000	0	31,065,000	30,554,628	510,372	98.36
	当該年度	28,726,000	▲ 642,000	0	0	28,084,000	27,925,418	158,582	99.44
事業概要	公的病院の周産期・小児医療等不採算部門に対する助成、那須看護専門学校運営費補助、衛生用品等の備蓄								
評価・改善点等	地域医療の体制確保のための助成や、新たな感染症及び災害時を見据えた衛生用品の備蓄管理を実施した。今後も継続して取り組む必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	04-01-02-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
成人保健費	前年度	37,832,000	0	0	0	37,832,000	33,861,855	3,970,145	89.51
	当該年度	37,312,000	0	0	0	37,312,000	31,628,679	5,683,321	84.77
事業概要	各種健(検)の実施、病気の早期発見と生活改善のための相談や教室の実施。								
評価・改善点等	健康寿命の延伸を目指し、受診率向上のためオンラインによる申し込みや通知による勧奨を行った。がん検診の受診者が減少しているため、さらなる勧奨が必要である。受診者に対する保健指導も継続しており、今後もこれらの取組を継続することで、生活習慣病の予防と早期発見に繋げていく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	04-01-02-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
健康づくり費	前年度	3,584,000	0	0	0	3,969,000	3,648,275	320,750	91.92
	当該年度	2,523,000	1,802,000	0	0	4,325,000	4,008,500	316,500	92.68
事業概要	健康づくり教室やこころの健康づくり相談の実施、健康ポイント事業による運動習慣の定着化								
評価・改善点等	健康づくり教室やこころの健康づくり相談を実施した。高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を予防するためには食生活の改善と運動習慣の定着化が必要であるため、事業の継続が必要である。一方で、健康ポイント事業については、参加者数の鈍化や費用対効果等を考慮し、令和7年度より廃止し、事業の見直しを図った。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	04-01-02-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
予防接種費	前年度	62,124,000	0	0	0	62,124,000	55,716,707	6,407,293	89.69
	当該年度	83,154,000	30,941,000	0	0	114,095,000	102,734,582	11,360,418	90.04
事業概要	各種予防接種に対する助成								
評価・改善点等	各種予防接種を計画どおり実施し、感染症の発症及び重症化の予防を図った。令和6年度から新型コロナウイルスワクチンの定期接種及び带状疱疹予防接種を開始した。今後も継続的に実施し、町民の健康維持に取り組む必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	04-01-02-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
新型コロナウイルスワクチン接種費	前年度	0	56,798,000	0	0	56,798,000	49,919,404	6,878,596	87.89
	当該年度	0		0	481,000	481,000	0	481,000	0.00
事業概要	新型コロナウイルスワクチン集団接種の実施								
評価・改善点等	令和6年度より臨時特例接種から定期接種に移行したため、集団接種事業は令和5年度をもって廃止した。								翌年度の方向性
	※執行なしのため、未評価								未評価

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	保健福祉課	款項目事業	12-01-01-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
災害援護資金元金償還金	前年度	612,000	0	0	0	612,000	561,158	50,842	91.69
	当該年度	612,000	426,000	0	0	1,038,000	1,037,491	509	99.95
事業概要	災害により被災された方に対する貸付金の償還事務								
評価・改善点等	償還は残り2名のうち1名が完了し、現在は1名が継続中である。借入者の生活状況を勘案しながら、今後も貸付金の償還を継続していく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農業振興対策費	前年度	63,206,000	3,463,000	0	0	66,669,000	56,626,535	10,042,465	84.94
	当該年度	114,462,000	△48,322,000	1,018,000	0	67,158,000	64,347,300	2,810,700	95.81
事業概要	担い手確保、新規就農者、後継者育成、農地集積等農業振興対策全般								
評価・改善点等	振興作物(果樹)栽培支援や農業公社による認定農業者・4Hクラブへの支援、農地集積、6次産業化の推進などを通じて、地域農業の経営安定化を支援した。就農支援補助事業も実施しているが、担い手の育成・確保には今後さらに効果的な対策が求められる。また、町制70周年事業として「那須ロイヤルポーク」の商標登録やPR活動を行い、今後は農業公社が中心となってブランド化を進めていく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
中山間地域等直接支払費	前年度	44,808,000	900,000	0	0	45,708,000	45,697,850	10,150	99.98
	当該年度	45,142,000	0	0	0	45,142,000	45,027,097	114,903	99.75
事業概要	中山間地域の協定集落を対象とした農業生産活動維持のための交付金、中山間地域づくりを対象とした事業								
評価・改善点等	24集落に交付金を交付し、水路や農道の共同管理や景観作物の作付け等に取り組み、中山間地域の農地の維持管理を図った。担い手不足により、事業継続が厳しい中、5ヵ年計画達成に向けての支援継続が必要である。また、道の駅友愛の森整備計画に伴うソフト事業においては、引き続き支援継続とする。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-03-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農業経営安定化対策費	前年度	9,568,000	1,710,000	0	0	11,278,000	10,956,971	321,029	97.15
	当該年度	10,137,000	26,000	0	0	10,163,000	9,897,811	265,189	97.39
事業概要	米の生産調整のため作付け転換等の取り組みに対する農業者支援事業、地域計画策定に伴う事業								
評価・改善点等	経営所得安定対策の普及により、農業者の所得安定化が図られた。地域計画策定事業では、12地区で座談会を開催し、地域の実情に応じた計画が策定された。今後も、地域の声を反映した支援体制の充実を図っていく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-03-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
地産地消推進費	前年度	660,000	0	0	0	660,000	660,000	0	100.00
	当該年度	0	0	32,000	0	32,000	31,349	651	97.97
事業概要	地域農産物の地産地消を推進する								
評価・改善点等	那須ロイヤルパーク事業の一環として焼売の試作会を実施した。今後は、地産地消の推進方法についてさらに検討し、効果的な広報戦略を構築する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-04-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
畜産振興費	前年度	7,034,000	9,250,000	30,000	0	16,314,000	12,231,100	4,082,900	74.97%
	当該年度	6,326,000	2,120,000			8,446,000	7,767,224	678,776	91.96%
事業概要	那須和牛宣伝、優良牛整備、乳用牛群改良推進、牛疾病防疫に対する支援								
評価・改善点等	畜産農家戸数が減少傾向ではあるが、1戸あたりの飼養頭数が増加傾向であるため、優良牛整備等の補助を継続することで、担い手の育成と経営の安定化が図られた。また、町内における家畜伝染病の発生を未然に防止するために、今後も防疫体制の充実を図る。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-04-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
畜産担い手育成総合整備費	前年度	39,680,000	0	0	76,808,000	116,488,000	95,972,000	20,516,000	82.39%
	当該年度	47,200,000	▲ 36,200,000		20,516,000	31,516,000	23,761,000	7,755,000	75.39%
事業概要	国庫補助事業を活用し、意欲ある町内畜産農家及び那須町共同利用模範牧場の生産基盤再編整備を補助することによる、生産・経営基盤の強化。								
評価・改善点等	畜産担い手育成総合整備事業(栃木那須地区)により町内畜産農家の飼料基盤を整備することで、飼料自給率の向上と経営の安定化が図られた。また、畜産担い手育成総合整備事業(那須高原牧場地区)により共同利用模範牧場内の鳥獣被害防止施設整備も実施した。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-04-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
飼料価格高騰対策臨時支援費	前年度	0	51,000,000	0	0	51,000,000	48,418,359	2,581,641	94.94%
	当該年度	0	30,075,000			30,075,000	27,396,225	2,678,775	91.09%
事業概要	購入粗飼料等価格の高騰による町内畜産農家等への影響を緩和するため、粗飼料の価格高騰分の一部を支援することにより、経営の安定化を図るための補助。								
評価・改善点等	飼料価格高騰による影響を緩和するため、畜産農家が飼養する乳用牛7,341頭、肉用牛10,615頭への補助を実施した。事業目的達成のため、次年度以降は廃止とする。								翌年度の方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-05-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農地費	前年度	24,339,000	0	0	0	24,339,000	23,966,017	372,983	98.47
	当該年度	16,702,000	277,000	0	0	16,979,000	16,818,656	160,344	99.06
事業概要	農業・農村の持つ国土や自然環境の保全等の多面的機能に係わる活動組織に対する交付金の交付、遊行庵周辺及び蓑沢彼岸花公園においては除草等の維持管理、那須町土地改良区の運営費補助								
評価・改善点等	農地や農業用施設の維持管理により、地域資源の保全が図れた。 高齢化や農業従事者の減少等により活動組織の弱体化が懸念されており、今後は組織統合や機械化などによる対応が必要となる。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-05-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
土地改良費	前年度	11,362,000	39,597,000	715,000	4,200,000	55,874,000	49,678,000	6,196,000	88.91
	当該年度	18,471,000	20,255,000	936,000	6,000,000	45,662,000	24,286,860	21,375,140	53.19
事業概要	土地改良区や地元水利組合に対する水路改修等に係る費用の補助								
評価・改善点等	水路等の改修工事により農業生産基盤の保全が図れた。 高齢化や後継者不足等により、農業経営が困難になる農業者が増加することが予想されるため、圃場整備等の実施により担い手等が耕作しやすい農地づくりが必要となる。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-06-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
牧場管理運営費	前年度	34,886,000	0	2,064,000	7,033,000	43,983,000	28,971,648	15,011,352	65.87%
	当該年度	23,045,000	0	0	14,880,000	37,925,000	27,628,000	10,297,000	72.85%
事業概要	共同利用模範牧場の管理運営								
評価・改善点等	指定管理制度における指定期間の最終年度であったが、管理運営については安定した体制の中で良好なものであり、指定管理者からの管理業務の引継ぎも不備なく行うことが出来た。 町内畜産農家の利用状況や将来における施設整備費用を踏まえ、令和6年度をもって指定管理者制度による牧場運営を終了し、牛の預託受入れを一旦休止。牧場のあり方について見直しを行う。								翌年度の 方向性
									縮小

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-01-07-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
矢の目ダム管理費	前年度	12,961,000	0	1,099,000	0	14,060,000	13,372,698	687,302	95.11
	当該年度	13,266,000	470,000	570,000	0	14,306,000	13,389,060	916,940	93.59
事業概要	矢の目ダム管理運営								
評価・改善点等	施設巡視や設備修繕により、適正な管理運営を行った。老朽化に伴う設備更新については、県営事業による改修計画に基づき更新を進めていく。また、今後の安定的な管理体制の確保に向けて、ダム管理主任技術者の育成が求められる。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
林業振興費	前年度	1,014,000	0	0	0	1,014,000	400,946	613,054	39.54
	当該年度	933,000	0	0	0	933,000	249,481	683,519	26.74
事業概要	林業関係団体の運営費及び森林の保全活動に取り組む団体等に対し、費用の一部を負担								
評価・改善点等	林業関係団体の運営支援と森林の保全活動により、地域の里山林の保全が図られた。侵入竹による荒廃が懸念されており、今後の対策と活動団体の育成が課題となる。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-01-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
林道維持管理費	前年度	3,681,000	0	207,000	0	3,888,000	3,663,980	224,020	94.24
	当該年度	4,250,000	0	143,000	0	4,393,000	4,377,829	15,171	99.65
事業概要	町が管理している林道維持管理のための、刈払いの実施、標識の設置、森林組合が行う作業道整備に対する補助								
評価・改善点等	刈払い、標識設置、作業道整備などにより林道の適正な維持管理が図られ、通行の安全性確保と森林の適正な施業及び育成を実施した。老朽化した林道橋の一部補修も実施し、今後も適正な管理を行っていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
森林整備保全費	前年度	2,906,000	0	0	0	2,906,000	2,792,664	113,336	96.10
	当該年度	3,420,000	▲ 630,000	0	0	2,790,000	2,359,680	430,320	84.58
事業概要	那須街道周辺の松林の松くい虫被害防止のための、薬剤の地上散布及び樹幹注入								
評価・改善点等	松くい虫による被害を防止し、森林環境の維持を実施した。 令和8年度から、薬剤地上散布事業の県単補助の終了に伴い、国庫補助への切り替えを検討する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-01-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
有害鳥獣対策費	前年度	12,791,000	▲ 1,000,000	0	0	11,791,000	8,197,255	3,593,745	69.52%
	当該年度	11,730,000	28,000			11,758,000	9,795,994	1,962,006	83.31%
事業概要	農林業や生活環境に被害を与える有害鳥獣に対し、那須町鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動及び鳥獣被害対策への支援								
評価・改善点等	イノシシ・サル・シカの捕獲や鳥類一斉捕獲、鳥獣被害防護柵設置支援により、農林業や生活環境への被害軽減が進められた。鳥獣被害対策実施隊員の高齢化や新規隊員の確保が課題であるため、狩猟免許取得補助や猟銃等購入補助を継続し、事業の周知を図っていく。今後は、サルやハクビシン等の中型動物からの被害対策や令和7年度に施行されたクマやイノシシに対応する緊急銃猟制度への対応についても検討していく。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-01-05		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
とちぎの元気な森づくり事業費		前年度	3,000,000	▲ 500,000	0	0	2,500,000	2,500,000	0	100.00
		当該年度	1,942,000	0	0	0	1,942,000	1,942,000	0	100.00
事業概要		里山林整備のための、森づくり活動団体の実施する刈払い等の費用に対する補助金の交付（芦野地区地方創生協議会）								
評価・改善点等		里山林整備活動の実施により、野生獣被害対策、里山林の景観形成や保全が図られた。活動団体の育成が課題であり、今後の支援体制の検討が必要である。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-01-06		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
森を育む事業費		前年度	43,903,000	0	0	0	43,903,000	41,399,661	2,503,339	94.30
		当該年度	63,828,000	408,000	0	0	64,236,000	62,073,238	2,162,762	96.63
事業概要		森林環境譲与税を活用した、間伐や人材育成、担い手の確保、木材の利用促進や普及啓発								
評価・改善点等		森林経営管理制度に基づき、経営管理が行われていない森林の間伐等により、適正な森林整備が進められた。公民館との共催による木工教室・森林環境学習を通じて、木の良さや森林に対する理解を促進した。林業経営体への補助金の交付により、林業担い手の支援に取り組んだ。今後も、森林環境譲与税の有効な活用方法を調査・研究し、更なる森林環境整備に努めていく。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	06-02-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農山村施設管理費		前年度	3,597,000	0	36,000	0	3,633,000	3,578,643	54,357	98.50
		当該年度	2,212,000	250,000	299,000	0	2,761,000	2,633,129	127,871	95.37
事業概要		農村婦人の家・山村施設(遊行庵農産物直売所、富岡集落センター、稲沢集落センター等)の維持補修等の施設管理								
評価・改善点等		稲沢体育センター・集落センターの修繕工事等の実施により利用者の利便性が向上した。施設の老朽化や雑草の繁茂により、事業費の拡大が懸念されるため、今後の活用方法なども含めた、計画的な改修、廃止等を検討する必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	08-04-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
地籍調査費	前年度	9,740,000	15,720,000	0	3,982,000	29,442,000	12,549,021	16,892,979	42.62
	当該年度	2,369,000	0	0	15,720,000	18,089,000	17,838,364	250,636	98.61
事業概要	土地の明確化を図るため地籍調査を実施。								
評価・改善点等	令和6年度は芦ノ又地区において事業成果の認証・承認がなされたほか、伊王野地区にて町初となる航空測量法による調査を、昨年度から引き続き実施した。年々国庫補助金や交付金が減少していることから、実施面積の縮小や工程変更による事業計画の見直しが必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	11-02-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農地災害復旧費	前年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
	当該年度	1,000	2,612,000	▲ 816,000	0	1,796,000	1,187,000	609,000	0.00
事業概要	被災した農地の復旧								
評価・改善点等	令和6年度は補助金の活用により、被災農地の復旧を実施した。災害発生時には迅速な被害確認と適切な予算確保が重要であり、今後も早期対応体制の維持が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農林振興課	款項目事業	11-02-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
農業用施設災害復旧費	前年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
	当該年度	1,000	12,388,000	3,863,000	0	16,252,000	12,849,900	3,402,100	79.07
事業概要	被災した農業用施設の復旧								
評価・改善点等	令和6年度は補助金の活用により、被災農業用施設の復旧を実施した。災害発生時には迅速な被害確認と適切な予算確保が重要であり、今後も早期対応体制の維持が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	農業委員会事務局	款項目事業	06-01-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
農業委員会費		前年度	18,872,000	135,000	0	0	19,007,000	18,841,321	165,679	99.13
		当該年度	17,512,000	1,847,000	681,000	0	20,040,000	19,545,004	494,996	97.53
事業概要		農業委員会の運営、農地法に基づく許認可、農地利用最適化の推進、農業者年金事務、農業委員会サポートシステムの管理運営、開拓道水路の維持管理								
評価・改善点等		農業委員会総会及び農地利用最適化推進会議を開催し、担い手への農地集積(集積率45.1%)や耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等について協議し、地域農業の課題に対応した取り組みが進められた。また、農地法に基づく管理及び農地利用の最適化も推進した。目標地図の素図は、今後も修正し完成度を高めていく必要がある。さらに、開拓道水路に関する修繕要望が増加しており、対応体制の整理が求められる。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-01-01-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
土木総務費		前年度	3,720,000	0	3,000	0	3,723,000	2,405,106	1,317,894	64.60
		当該年度	4,163,000	0	0	679,000	4,842,000	3,750,096	1,091,904	77.45
事業概要		国・県への町独自要望活動及び各種期成同盟会総会及び要望活動 道路照明電気料、水路敷地料の支払等								
評価・改善点等		国県への町独自の要望活動や期成同盟会との連携を継続して実施した。 今後も、国道・県道の整備や交付金事業の活用に向けて、関係機関との協力体制を維持していく必要がある。								
		翌年度の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-01-01-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
車両管理費		前年度	19,814,000	0	2,029,000	0	21,843,000	7,638,077	14,204,923	34.97
		当該年度	34,380,000	▲ 9,865,000	3,322,000	14,000,000	41,837,000	39,553,577	2,283,423	94.54
事業概要		道路維持車両2台、除雪関係車両15台の維持管理								
評価・改善点等		各種車両の老朽化により、修繕費用が増加している。特に冬季の除雪作業においては、安全性と迅速性が求められるため、車両の計画的な修繕や更新等が必要である。								
		翌年度の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-01-01-05		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
大規模建築物耐震化促進 事業費		前年度	0	0	0	0	0	0	0	0.00
		当該年度	0	317,000	0	0	317,000	317,000	0	100.00
事業概要		大規模建築物耐震化促進事業(国県返還金)								
評価・改善点等		返還事務は滞りなく実施された。令和8年度に栃木県の補助金交付要領が改正予定であることから、町の補助金交付要綱についても整合性を図るため、改正を行う必要がある。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-02-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
道路維持費		前年度	313,768,000	17,154,000	0	0	330,922,000	297,766,857	21,561,143	89.98
		当該年度	374,654,000	68,398,000	7,815,000	14,894,000	465,761,000	380,283,499	21,387,501	81.65
事業概要		町道の維持補修、除雪等								
評価・改善点等		舗装の老朽化等が進んだ路線に対して町道維持補修工事を実施し、道路機能の維持に努めた。近年は気候変動の影響により、台風や集中豪雨による生活道路の浸水被害も多く発生しているため、国の補助金等を活用し、計画的な修繕や整備を実施していく必要がある。								
		翌年度の方向性								
		拡充								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-02-01-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
道路台帳作成費		前年度	5,434,000	0	0	0	5,434,000	4,719,550	714,450	86.85
		当該年度	4,020,000	▲ 1,000,000	0	0	3,020,000	2,765,400	254,600	91.57
事業概要		道路台帳の修正及び新規作成、道路台帳調書電算集計表作成								
評価・改善点等		道路改良事業が完了した路線の台帳整備は随時行っているが、局部(一部)改良等を実施した路線において、台帳の更新が未対応の箇所が一部残されている。正確な道路情報の管理のため、継続的な修正を進めていく必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-02-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
道路改良工事費		前年度	70,167,000	▲ 321,000	0	23,600,000	93,446,000	85,447,649	7,998,351	91.44
		当該年度	16,011,000	▲ 1,870,000	0	0	14,141,000	14,129,209	11,791	99.92
事業概要		町道の拡幅改良・局部改良								
評価・改善点等		主要路線において道路改良工事を実施し、交通の安全性と利便性の向上を図った。計画的に事業に着手しているが、未だに多くの危険箇所や要望などがあるため、引き続き国の補助金等を活用し、改良工事を進める必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-02-02-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
道路用地費		前年度	9,519,000	▲ 3,916,000	0	4,897,000	10,500,000	8,817,224	1,682,776	83.97
		当該年度	46,210,000	▲ 6,538,000	748,000	0	40,420,000	39,952,947	467,053	98.84
事業概要		町道改良事業に係る用地取得								
評価・改善点等		改良予定路線において、用地測量および用地取得を進めた。道路改良に伴う用地の取得や登記を実施しているが、未登記町道の多くは公図混乱や未相続などが原因となっており、解消を進めるためには測量費用や時間を要するため、継続的に対応していく必要がある。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-02-03-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
橋りょう維持費		前年度	133,430,000	▲ 22,804,000	0	0	110,626,000	80,921,380	29,704,620	73.15
		当該年度	168,327,000	▲ 8,569,000	0	24,000,000	183,758,000	159,992,686	13,065,314	87.07
事業概要		橋りょう点検、橋りょう補修工事								
評価・改善点等		補修計画に基づき、架替1橋、補修工事1橋を実施した。また、適切な点検を実施することで、道路施設の損傷を早期に発見することができ、計画的な維持管理を行った。今後も、計画保全を基に適正な管理を実施し、道路機能の維持、費用の削減を図っていく。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-03-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
河川総務費		前年度	8,890,000	▲ 6,160,000	0	0	2,730,000	1,300,000	1,430,000	47.62
		当該年度	2,739,000	18,425,000	0	0	21,164,000	6,541,700	212,300	30.91
事業概要		河川の維持・補修								
評価・改善点等		余笹川堤防の草刈り等、維持管理を適切に実施した。頻発する自然災害に備え、防災・減災を考慮した整備について検討していく必要がある。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-03-01-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
川をきれいにする事業費		前年度	2,376,000	0	0	0	2,376,000	2,055,820	320,180	86.52
		当該年度	3,841,000	30,000	0	0	3,871,000	3,316,156	554,844	85.67
事業概要		「川をきれいにする基金」の運用による水辺環境の整備等								
評価・改善点等		那須水害から25年以上が経過し、河川環境保全の意識低下が懸念されるため、引き続き河川環境保全の重要性を広めていく必要がある。また、河川の水質維持・向上に向けた活動を継続し、未来のための河川環境保全に務めていく必要がある。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	08-04-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
都市計画総務費		前年度	1,053,000	0	0	0	1,053,000	976,218	76,782	92.71
		当該年度	1,384,000	111,000	0	0	1,495,000	1,355,455	139,545	90.67
事業概要		土地利用計画及び都市計画マスタープランに基づくまちづくり								
評価・改善点等		超高齢社会の進行及び人口減少に対応した持続可能なまちづくりのため、町内の多様な拠点を保ちつつ、那須町版コンパクトシティの形成を目指している。景観に関する法令等に基づく良好な景観の形成のため規制、誘導を図っていくとともに、都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定を進める必要がある。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	11-01-01-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
河川災害復旧費		前年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
		当該年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
事業概要		被災した河川の災害復旧事業								
評価・改善点等		予測できぬ自然災害に対応する体制の構築を形成していく必要がある。								翌年度の 方向性
		※執行なしのため、未評価								未評価

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	建設課	款項目事業	11-01-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
道路橋りょう災害復旧費	前年度	1,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0.00
	当該年度	1,000	0	3,297,000	0	3,298,000	3,295,288	2,712	99.92
事業概要	被災した道路及び橋りょうの災害復旧事業								
評価・改善点等	近年の気候変動による集中豪雨などの予測せぬ自然災害に対応するための体制の構築を形成していく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	02-01-12-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
公共交通政策費	前年度	35,307,000	6,339,000	0	0	41,646,000	38,643,929	3,002,071	92.79
	当該年度	40,743,000	1,540,000	265,000	0	42,548,000	38,310,751	4,237,249	90.04
事業概要	地域公共交通活性化協議会の運営、地域公共交通計画の進行管理、デマンド型乗合交通の運行、定額タクシーの実証運行								
評価・改善点等	那須町地域公共交通活性化協議会を開催し、地域公共交通計画の進捗管理及び町民バスの運行形態変更、定額タクシーの本格運行について協議を行った。デマンド型乗合交通の運行と、デマンド型乗合交通を補完する定額タクシーの実証運行により、利用者の利便性向上及び利用者数の増加を図っている。今後も、他の公共交通と連携・補完をしながら、事業の継続を図っていくとともに、DXなどの新技術の導入に関する検討も並行して行っていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	02-01-12-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
町民バス運行費	前年度	36,077,000	▲ 4,527,000	0	0	31,550,000	28,716,959	2,833,041	91.02
	当該年度	34,412,000	0	▲ 265,000	0	34,147,000	30,927,026	3,219,974	90.57
事業概要	町民バス2路線(湯本線、追分・黒磯駅線)の運行								
評価・改善点等	町民バスについての周知を図るため、「那須町バスブック」の全戸配布や小学生低学年を対象としたバスの乗り方教室を実施した。湯本線は利用者数が増加傾向であるが、追分・黒磯駅線は減少傾向である。今後は、利用者数の増加を図るため、JRや民間路線バス等のダイヤとの調整、那須塩原市・大田原市との接続性向上、相互乗り入れなど、利便性向上に向けての検討を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	02-01-12-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
民間バス路線維持費	前年度	10,000,000	0	0	0	10,000,000	9,160,889	839,111	91.61
	当該年度	10,000,000	0	0	0	10,000,000	9,098,000	902,000	90.98
事業概要	民間路線バスの運行支援(運行費補助)								
評価・改善点等	那須線は観光客、伊王野線は町民の生活利用に必要な路線として、運行費補助により事業の継続が図られている。令和6年度的那須線は、運行経費が運行収入及び国・県協調補助内であったため、町の財政負担はなかった。今後は、利用者のニーズ、利用者数の推移などを的確に判断しながら、他の公共交通サービスを含めた町全体の公共交通ネットワークの中で、補助路線のあり方を検討する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	07-01-02-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
ワークベース那須管理費	前年度	4,214,000	824,000	1,260,000	0	6,298,000	5,959,750	338,250	94.63
	当該年度	4,314,000	216,000	597,000	0	5,127,000	5,019,342	107,658	97.90
事業概要	ワークベース那須の管理運営								
評価・改善点等	起業者支援やテレワーク等の新たな働き方の推進を図るため開設した施設で、令和4年度の開設から順調に利用者が増加し、令和6年度は1,573人の利用があった。令和6年度末で3年間の減額特例措置が終了し、町民利用が有料化となるため、利用者ニーズに基づく料金体系への見直しやモニター等の貸し出しを新たに導入し、利用料金に見合ったサービスの向上を図っていく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
町営住宅管理費	前年度	8,599,000	5,306,000	931,000	220,000	14,786,000	14,476,636	309,364	97.91
	当該年度	7,473,000	169,000	412,000	0	8,054,000	7,562,622	491,378	93.90
事業概要	町営住宅の維持管理(上の原第3団地・高久団地・黒田団地・芦野団地・前原団地・湯本団地・新黒田住宅 計206戸)※入居率 81.6%(R7.3.31 現在)								
評価・改善点等	昭和40年代に建築された木造の住宅については、耐用年数が経過し、居住性の低下や施設の老朽化が課題となっている。町営住宅は、セーフティネット住宅として町民に住戸の供給を行い、今後も一定の住戸を維持しつつ、施設の集約化を図り、町営住宅の建替えを検討していく必要がある。								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-01-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
定住促進住宅管理費	前年度	24,132,000	0	▲ 426,000	0	23,706,000	22,991,556	714,444	96.99
	当該年度	69,946,000	31,262,000	▲ 181,000	9,110,000	101,027,000	89,764,744	2,152,256	88.85
事業概要	定住促進住宅の維持管理(あたごハイツ・リビナス・ウイングヴィーナス 計106戸)※入居率 88.7%(R7.3.31 現在)								
評価・改善点等	昭和56年度に建築されたあたごハイツについては、老朽化が進行しており、外壁・外部床防水改修工事など、長寿命化計画に基づき計画的に改修工事を実施している。入居率も高く、空部屋の修繕を計画的に行っている。また、PFI手法による地域優良賃貸住宅の建設を進め、移住定住の促進を図る必要がある。(地域優良賃貸住宅管理費を新設したい。)								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
町営宅地分譲地管理費	前年度	5,161,000	0	0	0	5,161,000	5,046,176	114,824	97.78
	当該年度	261,000	24,000	139,000	0	424,000	414,687	9,313	97.80
事業概要	グリーンハイツ田中分譲地の維持管理								
評価・改善点等	令和4年度に宅地分譲地は完売となった。令和7年度から定住促進住宅管理費に事業統合し、廃止とする。								翌年度の 方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
ふるさと定住対策費	前年度	29,896,000	2,917,000	144,000	0	32,957,000	31,946,434	1,010,566	96.93
	当該年度	48,452,000	▲ 8,796,000	0	0	39,656,000	35,977,516	3,678,484	90.72
事業概要	空き家対策、空き家台帳整備、特定空き家等解体費補助、移住定住対策、移住定住支援コーディネーター、移住定住サイト設計改善、移住定住促進住宅取得等補助金、移住支援金、結婚新生活支援補助金								
評価・改善点等	空き家対策を推進するため、想定空き家を抽出する空き家台帳整備業務を実施した。また、移住定住対策として結婚新生活支援補助金を新たに創設したほか、移住定住サイトの利用者満足度向上を図るためウェブサイトをリニューアルの準備を進めた。民間賃貸住宅の不足が課題であることから、空き家等の利活用など、定住につながるよう事業を引き続き推進していく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-02-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
地域おこし協力隊費	前年度	34,390,000	▲ 16,934,000	▲ 144,000	0	17,312,000	16,932,720	379,280	97.81
	当該年度	40,600,000	3,600,000	0	0	44,200,000	40,752,294	3,447,706	92.20
事業概要	地域おこし協力隊募集、おためし地域おこし協力隊ツアー、地域おこし協力隊業務委託、地域おこし協力隊活動支援								
評価・改善点等	地域おこし協力隊制度への理解促進と協力体制が定着してきたことから、県内最多数の13人の隊員が各部署で活躍している。今後も全庁的に制度活用を働きかけることで採用を進めるとともに、協力隊任期終了後の定着・定住に向けた取組も推進していく。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-02-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
住宅耐震化促進費	前年度	2,253,000	▲ 844,000	0	0	1,409,000	103,904	1,305,096	7.37
	当該年度	3,168,000	▲ 908,000	0	0	2,260,000	1,159,118	1,100,882	51.29
事業概要	大規模盛土造成地(町内6か所)のモニタリング調査の実施及び昭和56年5月31日以前の耐震基準により建築された木造住宅の耐震対策への補助								
評価・改善点等	住宅耐震化を推進するため、個別訪問を行い、木造住宅耐震診断を4件実施した。資材費高騰等の理由で耐震改修工事までは至っていないが、引き続き耐震基準を満たしていない住宅への周知を強化し、事業を推進していく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	ふるさと定住課	款項目事業	08-05-02-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
リビングシフト推進費	前年度	60,180,000	▲ 15,210,000	0	0	44,970,000	39,881,587	5,088,413	88.68
	当該年度	54,227,000	41,084,000	0	0	95,311,000	77,655,187	17,655,813	81.48
事業概要	サテライトオフィス誘致、お試しサテライトオフィス運営、地域力創造アドバイザー(1人)、ふるさとアプリ、テレワーカー育成、地域活性化起業人(派遣型4人、副業型1人)、地域交流体験プログラム、リビングシフト推進交付金(3件)								
評価・改善点等	全国初の副業型地域活性化起業人として二地域居住アンバサダーを委嘱した。また、二地域居住者の見える化を図るふるさとアプリの運用やテレワーカー育成講座を実施したほか、ナスコンバレーが主体となり旧大沢小学校を地方創生の拠点として整備した。今後は、サテライトオフィスや実証実験などの企業誘致や町民との交流・共創を推進するとともに、二地域居住や地域生活圏構想についても拡大を図っていく。								翌年度の方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	05-01-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
雇用対策費		前年度	792,000	0	0	0	792,000	495,656	296,344	62.58
		当該年度	670,000	0	0	0	670,000	501,622	168,378	74.87
事業概要		中小企業退職金共済制度への加入促進支援								
評価・改善点等		原材料費高騰や人材不足など依然として厳しい状況が続き、先行きが不透明な中小企業において、労働者の福利厚生と事業者の雇用の安定を図るための支援となっている。今後も、制度の周知や加入促進を通じて、事業者の負担軽減と働きやすい環境づくりを支援していく必要がある。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
商工業振興促進費		前年度	25,064,000	11,130,000	220,000	0	36,414,000	32,837,570	3,576,430	90.18
		当該年度	21,357,000	2,071,000	0	0	23,428,000	22,613,585	814,415	96.52
事業概要		黒磯那須公設地方卸売市場の運営負担、那須町商工会支援など商工業に対する振興促進、陸砂利採石監視員による採石場等の監視、計量器の定期検査や商品量目立入検査の実施								
評価・改善点等		空き店舗バンクの運用や創業支援などの取り組みを強化し、商工業活動の安定と活性化を図った。人材不足や後継者不足などの課題に対しては、関係機関との連携をさらに強化し、町内事業者の持続的な経営を支える支援体制の充実が必要である。								
		翌年度の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-02-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
中小企業金融対策費		前年度	296,073,000	400,000	0	0	296,473,000	287,716,748	8,756,252	97.05
		当該年度	296,473,000	0	▲ 27,000	0	296,446,000	290,377,408	6,068,592	97.95
事業概要		中小企業振興資金(運転資金・設備資金)の融資預託金、信用保証料の補助、利子補給、町融資振興会の運営								
評価・改善点等		町内の中小企業者が、融資を受けやすく、融資の際の負担軽減につながっている。町融資制度の見直しを行うとともに創業支援資金を創設し、安定した経営と町内経済の活性化を図った。今後も、社会情勢を注視しながら柔軟な制度運用が必要である。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
観光事業推進費	前年度	98,895,000	14,205,000	0	0	113,100,000	112,208,272	891,728	99.21
	当該年度	108,377,000	85,732,000	0	0	194,109,000	180,572,855	13,536,145	93.03
事業概要	観光誘客対策、観光関係団体支援								
評価・改善点等	観光入込客数が約560万人と過去最高を記録した。今後は消費単価の向上を目指し、観光協会(DMO)が旗振り役となって町と連携し、データ分析に基づく戦略的な観光施策の展開が重要である。インバウンド対応については、高付加価値インバウンド観光地づくり事業により、魅力的なツアーの創出や受入態勢の整備を整え、富裕層の獲得を目指していく。さらに、令和8年10月に予定されている宿泊税の導入に向けて、制度設計を進める必要がある。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
観光施設管理費	前年度	15,168,000	22,585,000	344,000	0	38,097,000	36,965,121	1,131,879	97.03
	当該年度	41,373,000	27,952,000	3,844,000	0	73,169,000	71,878,781	1,290,219	98.24
事業概要	湯本地区公衆トイレの管理、登山道、足湯及び那須街道あじさいの管理								
評価・改善点等	各観光施設の適正な維持管理が行われ、湯本園地公衆トイレの解体工事も実施した。他の施設についても老朽化が進んでいることから、利用者の利便性を高めるために、公衆トイレや登山道、遊歩道の計画的な修繕・改修を行っていく。								翌年度の 方向性
									拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-04-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
友愛の森管理運営費	前年度	43,998,000	0	6,496,000	0	50,494,000	45,445,885	230,115	90.00
	当該年度	56,239,000	657,000	483,000	4,840,000	62,219,000	61,855,555	363,445	99.42
事業概要	道の駅那須高原友愛の森の管理運営								
評価・改善点等	那須ロイヤル高原マルシェがオープンし、売上額が前年比146.7%、利用者数が前年比123.4%と増加し、コロナ前の水準を上回った。引続き、委託団体と連携を図りながら、町の魅力発信拠点として効率的な管理運営を図っていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-04-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
遊行庵管理費		前年度	1,727,000	3,828,000	0	0	5,555,000	5,422,751	132,249	97.62
		当該年度	1,660,000	0	43,000	0	1,703,000	1,666,844	36,156	97.88
事業概要		遊行庵休憩所の管理運営								
評価・改善点等		遊行庵休憩所の利用者数は、前年度比で微減となったが、大型バス対応の駐車場整備により、今後の利用促進が期待される。今後は、施設の魅力を活かしたさらなる利用者数の増加を図る必要がある。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-04-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
公園管理費		前年度	2,050,000	44,000	0	0	2,094,000	1,985,893	108,107	94.84
		当該年度	2,024,000	0	132,000	0	2,156,000	2,043,521	112,479	94.78
事業概要		伊王野城山公園、芦野御殿山公園等の管理								
評価・改善点等		地元関係団体と連携し公園の適正な維持管理を行った。今後も地元団体と情報を共有しながら、住民に親しまれる公園の管理を行っていく。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-04-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
地域ふるさとまつり費		前年度	12,800,000	0	26,000	0	12,826,000	12,725,520	100,480	99.22
		当該年度	13,100,000	0	0	0	13,100,000	12,812,000	288,000	97.80
事業概要		各地域の伝統行事であるお祭りに対する支援								
評価・改善点等		観光誘客を通じた賑わい創出や交流人口の増加を図るとともに、まつりを通して地域経済の活性化を図った。各事業とも担い手不足が課題であり、今後も伝統文化の継承と地域経済の安定のため、引き続き支援が必要である。								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-04-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
東山道伊王野管理運営費	前年度	50,589,000	2,292,000	172,000	0	53,053,000	50,172,960	2,880,040	94.57
	当該年度	44,165,000	1,625,000	0	0	45,790,000	44,036,840	1,753,160	96.17
事業概要	道の駅東山道伊王野の管理運営								
評価・改善点等	道の駅東山道伊王野のシンボルともいえる水車の取替工事を実施した。また、販売額、利用者数ともコロナ前の水準を上回ることができた。引き続き、利用者と地元との交流拠点として地域振興の強化を図る。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-04-06	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
温泉旅館等エネルギー価格高騰対策支援費	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	当該年度	0	23,030,000	0	0	23,030,000	15,000	23,015,000	0.07
事業概要	温泉旅館等エネルギー価格高騰対策支援金の交付								
評価・改善点等	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー価格高騰により経済的影響が続く町内温泉旅館等へ負担軽減を目的とした支援金支給の準備を行った。令和6年度は、申請書の送付に係る郵送料のみとし、支援金は次年度に支給する。								翌年度の方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-05-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
いこいの家管理運営費	前年度	18,421,000	▲ 800,000	▲ 460,000	0	17,161,000	16,372,713	788,287	95.41
	当該年度	18,957,000	▲ 15,792,000	▲ 498,000	0	2,667,000	1,556,854	1,110,146	58.37
事業概要	那須いこいの家の管理運営								
評価・改善点等	施設の老朽化に加え、湯量の減少や湯温の低下などにより、那須いこいの家を廃止した。今後、取り壊し及び跡地利用等を検討していく。								翌年度の方向性
									廃止

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-06-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
消費者行政活性化費	前年度	508,000	0	0	0	508,000	336,690	171,310	66.28
	当該年度	256,000	70,000	27,000	0	353,000	322,690	30,310	91.41
事業概要	消費生活センターの運営、特殊詐欺対策電話機購入に対する補助								
評価・改善点等	消費生活上のトラブルに関する身近な相談窓口として、消費生活センターの運営や特殊詐欺対策電話機補助など、町民の安全安心な暮らしを支える取り組みが実施された。巧妙な手口の詐欺が増加しており、相談員の研修や被害未然防止のための啓発、相談員の担い手育成など、引き続き消費者行政の充実・強化に取り組む必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	観光商工課	款項目事業	07-01-07-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
友愛の森整備費	前年度	509,264,000	3,583,000	▲ 4,840,000	7,860,000	515,900,000	426,359,341	31,364,659	82.64
	当該年度	453,729,000	44,189,000	▲ 236,000	86,194,000	583,876,000	532,792,201	51,083,799	91.57
事業概要	道の駅那須高原友愛の森の再整備事業								
評価・改善点等	農村レストランの新築や合併処理浄化槽設置などを実施した。引続き、外構工事などを実施し、道の駅の再整備を進めていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	会計課	款項目事業	02-01-04-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
会計管理費		前年度	2,246,000	0	0	0	2,246,000	1,820,187	425,813	81.04
		当該年度	4,425,000	▲ 523,000	0	0	3,902,000	3,639,997	262,003	93.29
事業概要		現金の出納及び保管、基金の管理、物品(事務用消耗品等)の保管及び払出し、決算の調製、指定金融機関等との連絡調整、収入印紙及び収入証紙の販売								
評価・改善点等		令和6年10月から指定金融機関における振込手数料及び公金取扱い手数料が有償化されたことにより、支払・収納事務に係る経費が大幅に増加した。一方で、地方税統一QRコード納付の対象拡大により、取扱件数は減少してきている。また、ISDN回線廃止に伴う専用回線への切替により、データ転送手数料も増加した。今後は、口座振替やQRコード納付の推奨を通じて、事務の効率化と手数料の削減に取り組む必要がある。								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	上下水道課	款項目事業	04-01-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
浄化槽設置整備費	前年度	22,331,000	0	0	0	22,331,000	21,981,942	349,058	98.44
	当該年度	25,740,000	0	0	0	25,740,000	25,708,958	31,042	99.88
事業概要	合併浄化槽設置整備への補助								
評価・改善点等	令和6年度は宅内配管設置費(30万円)及びくみ取り便槽撤去費(9万円)を導入したため、単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換数が大きく伸びた。引き続き、水質保全推進のため、事業を継続して実施していく。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	上下水道課	款項目事業	04-01-03-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
水道事業会計繰出金	前年度	38,139,000	1,454,000	0	0	39,593,000	39,591,904	1,096	100.00
	当該年度	40,145,000	▲ 264,000	0	0	39,881,000	39,880,089	911	100.00
事業概要	公営企業繰出基準等に基づく消火栓設置に係る費用及び統合前の簡易水道事業に係る企業債の元利償還金等の繰出、配水管整備事業に係る企業債の元利償還金の繰出								
評価・改善点等	繰出しにより、消火栓の設置及び更新を行った。引き続き、公営企業繰出基準に基づき適正な繰出金の支払い管理を行う。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	上下水道課	款項目事業	04-01-03-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
生活給水施設費	前年度	1,576,000	0	0	0	1,576,000	1,546,023	29,977	98.10
	当該年度	1,530,000	500,000	0	0	2,030,000	2,028,207	1,793	99.91
事業概要	水道未普及区域での飲料水等の確保に必要な給水施設整備への補助								
評価・改善点等	町営水道等の給水区域外に居住する町民が、日常生活に必要な飲料水等を確保することができるよう、給水施設整備への補助を実施した。依然、一定の需要があるため、制度の見直しも視野に入れながら、町内の未給水区域において、安全で安心できる飲用水等の安定的な確保を図る。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	上下水道課	款項目事業	08-04-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
下水道事業特別会計繰出金	前年度	193,067,000	▲ 15,526,000	0	0	177,541,000	177,541,000	0	100.00
	当該年度	221,143,000	737,000	0	0	221,880,000	221,880,000	0	100.00
事業概要	下水道事業の企業債の償還等不足分の補填								
評価・改善点等	湯本浄化センターの長寿命化・耐震化工事及び黒田原水処理センターの長寿命化工事、並びに下水道管渠延伸工事を行った。今後は企業会計への移行を踏まえ、効率的かつ自立的な運営を目指すとともに、令和7年度に改定予定の経営戦略に基づき、更なる経営健全化を図る必要がある。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	上下水道課	款項目事業	08-04-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
地域下水処理施設費	前年度	7,055,000	0	0	0	7,055,000	6,491,297	563,703	92.01
	当該年度	6,565,000	256,000	0	0	6,821,000	6,772,564	48,436	99.29
事業概要	地域下水処理施設の維持管理及び使用料徴収に関する事務								
評価・改善点等	町内3ヶ所の地域下水処理施設について、保守点検業務により適正に管理を行った。今後は、施設の長寿命化対策や設備の更新に向けて、使用料の改定を含めた検討が必要である。								翌年度の方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-01-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
教育委員会費	前年度	1,215,000	0	0	0	1,215,000	1,214,100	900	99.93
	当該年度	1,252,000	0	0	0	1,252,000	1,244,050	7,950	99.37
事業概要	教育委員の報酬、費用弁償、教育委員会の運営								
評価・改善点等	年に6回の教育委員会定例会と町長と教育委員会で協議・調整を行うための総合教育会議を4回開催し、教育行政が安定的に運営され、公平な意思決定が行われた。今後も、地域の教育課題に的確に対応できるよう、会議の充実と情報共有の強化が求められる。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-01-02-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
教育委員会事務局費	前年度	6,745,000	600,000	62,000	0	7,407,000	6,525,654	881,346	88.10
	当該年度	7,145,000	83,374,000	0	0	90,519,000	89,154,636	1,364,364	98.49
事業概要	教育委員会事務局の運営								
評価・改善点等	教職員の指導力向上を目的とした専門家による研修会の開催や、働き方改革にもつながる取り組みとして給食公会計システムの導入など、教育現場の改善が進められた。また、育英資金制度の充実により、経済的理由で進学が困難な児童生徒への支援が強化されている。新規事業である給付型奨学資金については、今後の周知活動を通じて、より多くの対象者に届くよう工夫が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-01-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
教育相談室運営費	前年度	1,161,000	80,000	0	0	1,241,000	970,180	270,820	78.18
	当該年度	1,233,000	0	0	0	1,233,000	1,175,098	57,902	95.30
事業概要	教育相談室の運営								
評価・改善点等	教育相談室は、教育支援室として不登校児童生徒指導や学校生活への復帰支援を中心に、相談員が学校や保護者、スクールソーシャルワーカー、作業療法士などと連携しながら、子ども一人ひとりに丁寧に寄り添った支援を行っている。不登校児童生徒数が増加傾向にあるため、支援体制の強化が今後の課題である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-01-03-02		単位	円、%	
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率	
ICT教育推進費		前年度	64,092,000	▲ 2,375,000	0	0	61,717,000	61,499,855	217,145	99.65	
		当該年度	60,888,000	▲ 4,247,000	0	0	56,641,000	56,380,178	260,822	99.54	
事業概要		ICT教育環境の整備と充実									
評価・改善点等		ICTの専門知識を有する人材を雇用することにより、教職員のICT活用能力の向上のための授業支援やサポート体制の強化が進められた。また、オンライン学習ソフト、デジタル教科書や電子黒板を活用したことにより児童生徒の学習意欲向上や教職員の指導の効率化が図られた。									翌年度の 方向性
		今後は、GIGA第1期において整備したタブレット端末や電子黒板等、ICT機器の計画的な更新が必要である。									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-01-03-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
スクールバス運行費		前年度	186,668,000	4,100,000	0	0	190,768,000	187,711,997	3,056,003	98.40
		当該年度	179,512,000	▲ 20,000,000	0	0	159,512,000	158,657,542	854,458	99.46
事業概要		スクールバスの運行管理								
評価・改善点等		児童299人、生徒186人がスクールバスを利用し、安全・安心な通学環境が確保されている。車両の老朽化により修繕費用が増大しているため、計画的な車両の更新が必要である。また、少子化による利用者減少および学校の在り方検討結果に基づき、ルートの見直しと車両の確保が必要となる。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
小学校管理費		前年度	109,143,000	23,154,000	4,738,000	2,700,000	139,735,000	116,372,326	23,362,674	83.28
		当該年度	109,516,000	2,430,000	807,000	6,859,000	119,612,000	108,991,326	10,620,674	91.12
事業概要		小学校施設の管理運営								
評価・改善点等		校舎トイレの洋式化は完了しているが、避難所に指定されている体育館のトイレは未整備であり、早急な改修が必要である。昨今の厳しい暑さに対処するための空調設備についても、特別教室への整備率が低く、使用状況を踏まえた整備が求められる。学校施設の多くが築30年以上を経過しており、将来的な改修計画の策定と、学校の在り方検討委員会による議論の深化が必要である。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
小学校給食費	前年度	105,191,000	149,000	0	0	105,340,000	104,681,092	658,908	99.37
	当該年度	106,274,000	0	138,000	0	106,412,000	104,926,437	1,485,563	98.60
事業概要	学校給食の提供								
評価・改善点等	児童が健康で健全な食生活を営むことができるよう、自校式により安全・安心な学校給食を提供することができた。また、学校給食費支援事業により保護者の負担軽減にもつながっている。 物価高騰により賄材料費が増大しているため、必要に応じ給食費の見直しを検討する必要がある。また、老朽化した厨房機器のメンテナンスや更新についても計画的に行う必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-03-01-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
中学校管理費	前年度	47,865,000	1,145,000	2,383,000	900,000	52,293,000	44,506,782	7,786,218	85.11
	当該年度	53,947,000	▲ 807,000	358,000	0	53,498,000	44,530,226	8,967,774	83.24
事業概要	中学校施設の管理運営								
評価・改善点等	校舎トイレの洋式化は完了しているが、避難所に指定されている体育館のトイレは未整備であり、早急な改修が必要である。昨今の厳しい暑さに対処するための空調設備についても、特別教室への整備率が低く、使用状況を踏まえた整備が求められる。学校施設の多くが築30年以上を経過しており、将来的な改修計画の策定と、学校の在り方検討委員会による議論の深化が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-03-01-06	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
中学生派遣費	前年度	1,640,000	0	0	0	1,640,000	1,490,580	149,420	90.89
	当該年度	1,866,000	▲ 404,000	0	0	1,462,000	1,440,965	21,035	98.56
事業概要	広島平和記念式典への中学生派遣								
評価・改善点等	広島平和記念式典への派遣を通じて、平和の尊さや戦争の悲惨さを学ぶ機会が提供されている(県内では10市町が実施)。 3回にわたる戦争と平和に関する事前研修で学び、那須町戦没者慰霊追悼式への参加や活動報告会、各学校での報告会により平和の大切さを伝えていく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-03-02-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
中学校給食費	前年度	44,657,000	60,000	0	0	44,717,000	44,348,471	368,529	99.18
	当該年度	45,112,000	0	479,000	0	45,591,000	45,051,869	539,131	98.82
事業概要	学校給食の提供								
評価・改善点等	生徒が健康で健全な食生活を営むことができるよう、自校式により安全・安心な学校給食を提供することができた。また、学校給食費支援事業により保護者の負担軽減にもつながっている。 物価高騰により賄材料費が増大しているため、必要に応じ給食費の見直しを検討する必要がある。また、老朽化した厨房機器のメンテナンスや更新についても計画的に行う必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
東陽小学校費	前年度	11,400,000	1,472,000	52,000	450,000	13,374,000	12,747,486	626,514	95.32
	当該年度	12,250,000	513,000	0	0	12,763,000	12,542,686	220,314	98.27
事業概要	学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等	学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-05	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
学びの森小学校費	前年度	8,561,000	420,000	0	450,000	9,431,000	9,027,806	403,194	95.72
	当該年度	9,226,000	125,000	0	0	9,351,000	8,804,206	546,794	94.15
事業概要	学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等	学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-06		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
高久小学校費		前年度	9,052,000	1,286,000	0	450,000	10,788,000	10,352,097	435,903	95.96
		当該年度	9,695,000	692,000	0	0	10,387,000	10,347,043	39,957	99.62
事業概要		学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等		学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-07		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
田代友愛小学校費		前年度	13,717,000	1,045,000	0	450,000	15,212,000	14,182,490	1,029,510	93.23
		当該年度	13,727,000	361,000	0	0	14,088,000	13,473,077	614,923	95.64
事業概要		学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等		学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-08		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
那須高原小学校費		前年度	10,204,000	1,104,000	0	450,000	11,758,000	11,096,890	661,110	94.38
		当該年度	10,928,000	679,000	0	0	11,607,000	10,904,198	702,802	93.95
事業概要		学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等		学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-02-01-09		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
黒田原小学校費		前年度	20,345,000	1,545,000	0	450,000	22,340,000	21,951,893	388,107	98.26
		当該年度	21,659,000	695,000	0	0	22,354,000	22,147,841	206,159	99.08
事業概要		学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等		学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-03-01-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
那須中学校費		前年度	16,334,000	2,258,000	0	450,000	19,042,000	18,575,122	466,878	97.55
		当該年度	18,385,000	1,355,000	0	0	19,740,000	19,339,154	400,846	97.97
事業概要		学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等		学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	学校教育課	款項目事業	10-03-01-05		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
那須中央中学校費		前年度	25,386,000	1,747,000	0	450,000	27,583,000	26,632,395	950,605	96.55
		当該年度	26,802,000	538,000	0	0	27,340,000	26,952,415	387,585	98.58
事業概要		学校運営・教材等整備・給食賄材料費								
評価・改善点等		学校備品並びに学校施設の老朽化により計画的な更新が必要である。また、物価高騰により必要経費も増大している中、特色ある学校運営の充実を図るため学校配当予算の配分見直しなどの検討も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	08-04-04-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
中央運動公園管理費		前年度	9,269,000	0	709,000	0	9,978,000	9,912,180	65,820	99.34
		当該年度	8,993,000	0	75,000	0	9,068,000	8,791,312	276,688	96.95
事業概要		中央運動公園の管理、施設貸出								
評価・改善点等		中央運動公園の管理及び施設貸出を適切に実施した。施設整備後、約40年経過しており、施設・設備の老朽化が進んでいる。また、夜間照明施設のLED化や駐車場不足等の課題がある。今後も、現状施設等の維持管理及び更新を行っていく必要がある。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	08-04-04-02		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
スイミングドーム管理運営費		前年度	66,731,000	11,402,000	450,000	0	78,583,000	77,295,663	1,287,337	98.36
		当該年度	78,761,000	▲ 20,426,000	0	0	58,335,000	57,067,508	1,267,492	97.83
事業概要		スイミングドームの管理運営								
評価・改善点等		指定管理者制度を導入し、管理運営を行っているが、施設の老朽化が進み、毎年設備改修を実施している。また、小学校プール老朽化に伴い、スイミングドームでの授業も増加しており、利用者数もコロナ禍前に回復傾向にある。今後も、施設の長寿命化を図りながら、安定的な管理運営を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-01-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
生涯学習振興費		前年度	9,932,000	822,000	6,000	0	10,760,000	9,817,463	942,537	91.24
		当該年度	8,245,000	1,229,000	0	0	9,474,000	8,654,073	819,927	91.35
事業概要		各種生涯学習講座の開催、コミュニティ・スクール事業、家庭教育支援事業、放課後子ども教室（アナザースクール）、二十歳のつどいの開催、自治公民館等施設整備費補助金								
評価・改善点等		親子講座や家庭教育支援など多様な事業を展開し、学びとスキル向上の機会を提供した。また、地域教育コーディネーターや学校運営協議会委員の支援により、子ども達に特色のある事業を展開した。はたちのつどいは、実行委員と綿密に打合せを行い、参加者が楽しめる式典を開催した。自治公民館等施設整備費補助金についても、要望に応じた改修を進めた。今後も各種事業に継続して取り組む必要がある。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-01-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
女性青少年費		前年度	844,000	660,000	0	0	1,504,000	1,193,026	310,974	79.32
		当該年度	2,102,000	▲ 245,000	0	0	1,857,000	1,596,544	260,456	85.97
事業概要		青少年育成事業、結婚支援事業、男女共同参画事業								
評価・改善点等		ジュニアリーダースクラブや女性団体連絡協議会の会員が、新型コロナ5類移行に伴い、積極的に事業に参加して活動することができた。結婚支援事業では、助成金のPRや西郷村との共催による婚活イベントを行い、2組の交際成立が確認された。今後も出会いの場の提供と成果の検証を継続し、支援の充実を図る必要がある。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-01-05		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
那須田中複合施設管理費		前年度	8,111,000	0	0	0	8,111,000	7,532,443	578,557	92.87
		当該年度	7,643,000	0	0	0	7,643,000	7,115,095	527,905	93.09
事業概要		田中複合施設の管理、施設借用								
評価・改善点等		田中複合施設の管理及び施設借用を適切に実施した。子育て支援、体育支援、高齢者活動支援のほか、土地改良区事務所、教育相談室としても利用もされており、利用者は増加傾向にある。昭和57年に建設された校舎等を利用していることから、老朽化による設備修繕等の必要性が高まっており、今後も計画的な維持管理が求められる。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
那須公民館費		前年度	5,095,000	0	0	0	5,095,000	4,452,780	642,220	87.40
		当該年度	4,779,000	▲ 303,000	429,000	0	4,905,000	4,655,604	249,396	94.90
事業概要		各種学級及び教室の開催、文化・体育事業の実施、スポーツ大会の開催、自治公民館活動支援交付金								
評価・改善点等		学級・教室については、参加者の固定化が進んでおり、若年層や働く世代への働きかけなどを含めた新たな視点での講座企画が必要である。体育事業は、競技性の高い種目からレクリエーション性の高い種目へ見直しを行い、幅広い年齢層の参加を促進した。自治公民館の解散が進んでいることから、地域コミュニティ在り方を検討し、今後も自治公民館の意見を反映した事業の見直しを継続していく。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-02-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
芦野公民館費	前年度	3,301,000	▲ 250,000	0	0	3,051,000	2,903,019	147,981	95.15
	当該年度	3,295,000	▲ 188,000	297,000	0	3,404,000	3,313,181	90,819	97.33
事業概要	各種学級及び教室の開催、文化・体育事業の実施、スポーツ大会の開催、小・中学校との連携、自治公民館活動支援交付金								
評価・改善点等	学級・教室については、参加者の固定化が進んでおり、若年層や働く世代への働きかけなどを含めた新たな視点での講座企画が必要である。体育事業は、競技性の高い種目からレクリエーション性の高い種目へ見直し及び自治公民館対抗の廃止を行い、幅広い年齢層の参加を促進した。今後も自治公民館の意見を反映した事業の見直しを継続していく。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-02-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
伊王野公民館費	前年度	3,387,000	0	25,000	0	3,387,000	3,080,201	306,799	90.94
	当該年度	3,645,000	▲ 291,000	0	0	3,354,000	3,058,969	295,031	91.20
事業概要	各種学級及び教室の開催、文化・体育事業の実施、スポーツ大会の開催、小・中学校との連携、自治公民館活動支援交付金								
評価・改善点等	学級・教室については、参加者の高齢化・固定化が進んでおり、現在の活動を維持しつつ、新たな視点での講座企画が必要である。体育事業は、参加者が固定化しているため、自治公民館の意見を取り入れ、実情に合わせた種目の見直しを検討する。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-02-04	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
高原公民館費	前年度	4,372,000	1,889,000	0	0	6,261,000	5,325,203	935,797	85.05
	当該年度	4,276,000	0	8,000	0	4,284,000	3,860,063	423,937	90.10
事業概要	公民館の管理運営、各種学級及び教室の開催、スポーツ大会及び文化祭の開催、小・中学校との連携、自治公民館運営支援交付金								
評価・改善点等	学級・教室については、参加者の固定化・高齢化が進んでおり、新しい視点での講座企画が必要である。文化・体育事業は、参加者が減少傾向にあるため、自治公民館の意見を取り入れ、実施方法や競技種目等の見直しを行う必要がある。自治公民館の解散が進んでいることから、地域コミュニティ在り方を検討し、今後も自治公民館の意見を反映した事業の見直しを継続していく。また、施設の老朽化も進んでおり、施設の修繕・維持管理が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-03-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
文化振興費	前年度	1,102,000	0	6,000	0	1,108,000	1,067,493	40,507	96.34
	当該年度	1,351,000	90,000	40,000	0	1,481,000	1,466,003	14,997	98.99
事業概要	文化芸術活動での全国大会等出場への支援、那須町文化協会等文化芸術活動への支援								
評価・改善点等	文化芸術の分野で活躍され全国大会出場される方に対して奨励費を交付したほか、文化活動団体の主軸である那須町文化協会への補助により、文化芸術分野の活動を支援した。文化協会では、会員の高齢化や会員数の減少により、組織の弱体化が進んでおり、今後は組織強化を検討していく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-03-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
文化財保護費	前年度	3,671,000	570,000	0	0	4,241,000	3,711,502	529,498	87.51
	当該年度	7,402,000	212,000	▲ 40,000	0	7,574,000	7,559,911	14,089	99.81
事業概要	遺跡分布調査の実施、文化財保護審議会の運営、町文化財の指定等、文化財保護・伝統芸能保存活動への支援								
評価・改善点等	遺跡分布調査を令和6年度から4ヶ年計画で開始し、文化財保護の基盤整備を進めている。文化財所有者や伝統芸能保存会への支援も継続しているが、所有者の高齢化や後継者不足が課題であり、保護・継承の方法について連携しながら検討する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-03-03	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
歴史探訪館管理運営費	前年度	11,298,000	0	474,000	0	11,772,000	10,969,842	802,158	93.19
	当該年度	9,261,000	1,478,000	0	0	10,739,000	10,434,133	304,867	97.16
事業概要	探訪館の維持管理、歴史資料の収集・展示・収蔵、郷土の歴史・文化等の調査研究								
評価・改善点等	町の歴史や文化等をテーマに企画展等を年3回開催し、町の魅力ある歴史等を多くの方に知っていただく機会を提供している。来館者数も増加傾向にあるが、開館から24年が経過し、施設・設備等の老朽化が進んでいるため、計画的な改修が必要である。また、寄贈等による歴史的資料の増加に伴い、収蔵場所の確保も検討していく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-04-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
図書館管理運営費	前年度	50,366,000	505,000	209,000	0	51,080,000	50,601,750	478,250	99.06
	当該年度	53,830,000	2,363,000	0	0	56,193,000	56,007,049	185,951	99.67
事業概要	町立図書館運営管理委託(指定管理)及び施設修繕								
評価・改善点等	指定管理者による運営を行っており、入館者数や貸出人数は、コロナ禍以前の水準まで戻っていないものの、前年度より微増となっている。施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増えているが、寄附金を活用して修繕や蔵書整備を実施した。今後は、長期的な施設改修及び施設の在り方について、検討する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-05-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
文化センター管理運営費	前年度	49,101,000	▲ 1,901,000	0	0	47,200,000	46,002,029	1,197,971	97.46
	当該年度	46,182,000	1,570,000	28,000	0	47,780,000	45,103,300	2,676,700	94.40
事業概要	文化センターの維持管理、貸館								
評価・改善点等	文化センターの維持管理及び貸館を実施し、利用者数は回復傾向にある。開館から32年が経過し、設備等の老朽化が進んでいるため、安全で快適な利用環境の確保に向け、今後も計画的に改修を進めていく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-04-05-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
文化センター事業費	前年度	1,076,000	▲ 132,000	0	0	944,000	790,124	153,876	83.70
	当該年度	1,516,000	0	0	0	1,516,000	1,469,764	46,236	96.95
事業概要	文化芸術を鑑賞する機会の充実								
評価・改善点等	那須町に文化芸術を根付かせるため小・中学生を対象とした鑑賞事業や、一般向けの文化芸術イベントを開催し、参加者の満足度も高かった。今後も、文化芸術の振興を図るため、より満足度の高い事業展開を継続する必要がある。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-05-01-01		単位	円、%	
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率	
保健体育推進費		前年度	14,545,000	0	0	0	15,505,000	13,854,261	1,650,739	89.35	
		当該年度	10,797,000	0	0	0	10,797,000	10,091,169	705,831	93.46	
事業概要		スポーツ・レクリエーション活動の推進、スポーツ関係団体への支援、生涯スポーツの指導体制の充実									
評価・改善点等		町駅伝大会や各種ゴルフ大会、レクリエーション大会、ニュースポーツの出前講座等の実施により、町民がスポーツに触れる機会を提供し、町民1人1スポーツの推進を図った。町スポーツ協会への運営費補助により、継続的な活動支援を行ったが、町のスポーツ振興には、協会の充実が欠かせないため、組織強化が必要である。									翌年度の方向性
											維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-05-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
スポーツセンター管理運営費		前年度	14,435,000	542,000	70,000	0	15,047,000	14,178,104	867,300	94.23
		当該年度	14,734,000	9,955,000	62,000	0	24,751,000	23,867,374	883,626	96.43
事業概要		スポーツセンターの管理、施設貸出								
評価・改善点等		スポーツセンターの管理、施設貸出を行ったが、修繕による臨時休館の影響で利用者は微減となった。整備後30年以上経過し、施設の老朽化が進んでいるため、長寿命化に向けた修繕やアリーナを主とする照明LED化、利用頻度の高いトレーニング器具の更新などが必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	生涯学習課	款項目事業	10-05-02-02		単位	円、%	
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率	
スポーツ施設管理費		前年度	4,068,000	140,000	28,000	0	4,236,000	3,927,255	308,745	92.71	
		当該年度	4,311,000	90,000	0	0	4,401,000	3,796,052	604,948	86.25	
事業概要		スポーツ施設(テニスコート、那須中学校等ナイター、旧小学校体育館、校庭)の管理、施設貸出									
評価・改善点等		テニスコートの利用者は増加傾向にあり、旧小学校体育館は、年度間での増減はあるものの、一定の需要がある。テニスコートは、整備後40年以上が経過し、老朽化が進んでいるため、改修や広域連携等の検討が必要である。旧小学校体育館は災害時の避難所に指定されているが、雨漏りが確認されており、屋根材の改修が必要である。									翌年度の方向性
											維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-01-06-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
ゆめプラザ・那須管理費	前年度	26,124,000	▲ 1,323,000	636,000	0	25,437,000	22,762,236	2,674,764	89.48
	当該年度	27,623,000	311,000	0	0	27,934,000	25,686,505	2,247,495	91.95
事業概要	ゆめプラザ・那須の運営及び維持管理								
評価・改善点等	施設の運営管理を行うとともに、不具合箇所の修繕工事等を行うことで通常利用に問題なく運営できている。施設の経年劣化と設備等の耐用年数超過により、修繕料が増加傾向にあるため、改修工事等の検討が必要である。なお、施設管理は令和7年度から保健福祉課へ移管されている。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
児童福祉総務費	前年度	25,338,000	9,750,000	2,940,000	0	38,028,000	34,596,585	3,431,415	90.98
	当該年度	24,329,000	7,168,000	0	0	31,497,000	30,160,011	1,336,989	95.76
事業概要	子ども子育て支援事業、子どもの貧困対策推進、子ども・子育て会議								
評価・改善点等	乳幼児おむつ等購入助成券は好評であり、交付率も高く一定の効果がみられるものの、すくすく出産・子育て応援給付金事業の創設による金額の見直しや児童数の減により執行額は減少している。子どもの貧困対策の衛生用品交付事業も好評であるが、特定の利用者への偏りが見受けられ、啓発の工夫が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-01-02	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
子育て支援センター費	前年度	859,000	497,000	0	0	1,356,000	1,238,009	117,991	91.30
	当該年度	795,000	859,000	0	0	1,654,000	1,283,374	370,626	77.59
事業概要	地域子育て支援拠点事業(子育てサロン事業)・児童家庭相談事業・ファミリーサポートセンター事業・要保護児童対策地域協議会の運営等								
評価・改善点等	令和6年度から子育て支援センター内に「こども家庭センター」を設置し、児童福祉と母子保健の連携を強化した。社会福祉士や心理職の専門職を新たに配置し、妊産婦や子育て世帯への一体的な相談支援体制を整備している。サロン事業等を通じて、交流の場を提供し、必要に応じて専門職や関係機関への接続を行っている。社会資源の開発として、里親との委託契約や「こども第三の居場所」の事業化推進が必要である。								翌年度の 方向性
									維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-01-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
子ども子育てのための教育 保育等給付費		前年度	307,817,000	▲ 177,832,000	▲ 3,225,000	0	126,760,000	118,388,258	8,371,742	93.40
		当該年度	88,123,000	19,317,000	0	0	107,440,000	94,635,539	12,804,461	88.08
事業概要		保育園・幼稚園・認定こども園への施設型給付費の給付、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用料の給付								
評価・改善点等		施設型給付は、保護者に対する個人給付を確実に教育・保育に要する費用に充てるため、施設に対して国の基準である公定価格等を基に給付し、財政支援を行った。児童数の減により、給付額は減少しているが、施設運営に必要な経費であるため、継続的な実施が必要である。								翌年度の 方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-01-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
子どもの遊び場運営費		前年度	557,000	0	0	0	557,000	385,628	171,372	69.23
		当該年度	601,000	0	0	0	601,000	430,323	170,677	71.60
事業概要		子育て世帯が自由に遊べる全天候型の遊び場である「わんぱくキッズランド」の管理運営								
評価・改善点等		「わんぱくキッズランド」は天候に左右されず利用可能であり、土日・祝日に利用が集中している。町内利用者は全体の約2割でほぼ横ばいである。1回あたり最大50名(15組)となっているが、遊び場の安全面を考慮すると職員2名では対応人数に限界があるため、長期休暇及び繁忙日の職員体制の見直しが必要である。								
		翌年度の 方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-02-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
保育園管理費		前年度	274,111,000	▲ 4,705,000	477,000	0	269,883,000	227,979,769	41,903,231	84.47
		当該年度	263,129,000	▲ 12,538,000	393,000	0	250,984,000	237,262,718	13,721,282	94.53
事業概要		公立4保育園の管理運営、町内外の私立保育所に対する運営費の支給								
評価・改善点等		延長保育や土曜保育等、様々な保育ニーズに対応している。病児保育は広域契約先施設が休止しており、受け皿の確保が課題である。令和8年度からこども誰でも通園制度が始まるため、体制整備を進める必要がある。また、私立保育所に対しては各施設の運営補助により継続して支援していく。								
		翌年度の 方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-02-04		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
保育園給食費		前年度	36,368,000	47,000	351,000	0	36,766,000	36,735,907	30,093	99.92
		当該年度	44,278,000	▲ 4,760,000	▲ 8,000	0	39,510,000	39,442,424	67,576	99.83
事業概要		3保育園(黒田原第1・第2・伊王野)の給食調理業務委託、給食調理従事者の細菌検査・給食室の衛生管理、環境改善								
評価・改善点等		給食調理業務委託や衛生管理により安定した給食提供が実現している。令和4年度より完全給食を実施し、保護者の負担軽減を図っている。土曜保育については、令和7年度から自園調理による提供体制を整えている。食物アレルギー対応の多様化により、食材の代替や別献立の作成、食事の際の見守りなど徹底した管理が求められており、保育士の加配などの対応も必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-04-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
放課後児童健全育成費		前年度	76,177,000	14,713,000	92,000	0	90,982,000	89,241,286	1,740,714	98.09
		当該年度	113,670,000	19,388,000	48,000	0	133,106,000	129,250,939	3,855,061	97.10
事業概要		放課後児童クラブの運営、民営放課後児童クラブの運営費支援								
評価・改善点等		放課後児童クラブ全体の利用希望者が増加しているが、現状は希望者すべてを受け入れられている。支援が必要な児童が年々増えており、受入体制を整備していく必要がある。令和7年度から公設民営クラブ全ての運営が保護者会から民間事業者へと切り替わったため、保護者負担が軽減された。近年の人件費等の高騰に伴い、委託費も上昇しており、国の交付金基準額も増加傾向にある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	04-01-02-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
母子保健費		前年度	11,334,000	▲ 1,400,000	0	0	9,934,000	8,420,182	1,513,818	84.76
		当該年度	10,712,000	1,350,000	0	0	12,062,000	10,981,975	1,080,025	91.04
事業概要		不妊治療費助成、妊産婦及び乳幼児の健康診査、母子手帳交付、産後ケア事業、健康・発達相談及び指導（訪問、面接等）、健康教育								
評価・改善点等		妊産婦、乳幼児健診の受診率は97.4%であり、未受診者に対しても状況把握をし、健全な成長、発達への支援を実施した。産後ケア事業では、育児協力者や相談者が少ない妊産婦等に対し、心身を休め、母乳ケア等を受ける場を提供した。困難ケースには保健師や社会福祉士、心理職、家庭相談員などの専門職と連携し支援を実施しており、今後も多様化する育児に切れ目のない、きめ細かな支援が必要である。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	04-01-02-06		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
出産・子育て応援費		前年度	8,759,000	▲ 2,700,000	0	0	6,059,000	5,607,256	451,744	92.54
		当該年度	8,214,000		3,306,000		11,520,000	9,716,062	1,803,938	84.34
事業概要		伴走型相談支援(保健師による子育てサポート)、経済的支援(出産応援給付金として妊娠届出時に妊婦一人あたり5万円、出生時子ども一人あたり5万円給付)								
評価・改善点等		母子手帳交付時及び赤ちゃん訪問時に妊婦や産婦とその家族に対して面接相談を実施し、子育て支援と給付金の支給を行った。令和7年度から制度改正により、給付金は「妊婦のための支援給付」、相談支援は「妊婦等包括相談支援事業」として実施される。妊娠期から切れ目ない支援を継続していく必要がある。								
		翌年度の方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	10-01-04-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
幼稚園振興費		前年度	4,356,000	0	0	0	4,356,000	3,452,890	903,110	79.27
		当該年度	3,660,000	0	0	0	3,660,000	2,975,806	684,194	81.31
事業概要		一時預かり委託事業、幼稚園健康診断費補助事業、子育てランド補助事業								
評価・改善点等		一時預かり委託事業は、突発的な事情で保護者が育児ができない場合に安心して預けられる場を提供しており、保育園での一時利用希望者の受け皿にもなっている。子育てランド補助事業は、地域子育て支援の観点から、子育て家庭の親子同士の交流場所として重要であり、事業の継続が必要である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-02-05		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
黒田原第1保育園費		前年度	15,345,000	777,000	235,000	0	16,357,000	15,340,269	1,016,731	93.78
		当該年度	15,736,000	625,000	97,000	0	16,458,000	15,628,336	829,664	94.96
事業概要		黒田原第1保育園の管理運営								
評価・改善点等		入所児童116名の保育を行い、他の園に比べ延長保育(早遅番)や土曜日保育の利用者が多く配慮が必要な児童の利用が多い中でも、保育士の配置やシフト管理を工夫し保育環境の改善に努めた。必要な施設修繕も実施している。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-02-06		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
黒田原第2保育園費		前年度	8,372,000	313,000	66,000	0	8,751,000	7,951,805	799,195	90.87
		当該年度	8,756,000	119,000	437,000	0	9,312,000	7,904,618	1,407,382	84.89
事業概要		黒田原第2保育園の管理運営								
評価・改善点等		入所児童54名の保育を行うとともに、施設修繕により保育環境の改善を図り安全対策を講じた。土曜保育児童の減少により、令和6年2月より黒田原第1保育園での集中保育を開始している。令和9年度には黒田原第1保育園との統合が予定されており、準備が必要である。								
		翌年度の方向性								
		維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-02-07		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
千振保育園費		前年度	6,058,000	391,000	274,000	0	6,723,000	6,172,364	550,636	91.81
		当該年度	5,699,000	106,000	347,000	0	6,152,000	5,546,235	605,765	90.15
事業概要		千振保育園の管理運営								
評価・改善点等		入所児童26名の小規模保育園であり、自然環境の良さと少人数保育が保護者に好評である。存続させる方針となったが、施設の老朽化により修繕費が増加傾向にあり、施設管理が今後の課題である。								翌年度の方向性
										維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	こども未来課	款項目事業	03-02-02-08		単位	円、%	
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率	
伊王野保育園費		前年度	9,350,000	436,000	67,000	0	9,853,000	9,077,154	775,846	92.13	
		当該年度	9,290,000	770,000	189,000	0	10,249,000	9,484,617	764,383	92.54	
事業概要		伊王野保育園の管理運営									
評価・改善点等		入所児童63名の保育を行うとともに、アレルギー児が多いことから、除去食の代用や職員の増員、おやつ・給食時の隔離対策などを実施し、保育環境の改善に努めている。									翌年度の方向性
											維持

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	議会事務局	款項目事業	01-01-01-01		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
議員報酬		前年度	65,868,000	0	0	0	65,868,000	65,686,548	181,452	99.72
		当該年度	65,445,000	400,000	0	0	65,845,000	65,610,721	234,279	99.64
事業概要		町議会議員報酬支払								
評価・改善点等		平成8年以降据え置かれていた議員報酬について、町の経済団体からの陳情を受け、議会として見直しに向けた検討が始まった。特別委員会を設置し、町執行部からの意見聴取や公聴会の開催を通じて、報酬月額33万円が妥当との方向性が確認された。議員のなり手不足や多様な人材の参画促進に向けて、令和8年4月からの引き上げを目指し、報酬条例改正を進めている。今後も町民の理解を得るため、丁寧な説明と情報発信が求められる。								翌年度の 方向性
										拡充

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	議会事務局	款項目事業	01-01-01-03		単位	円、%
事業名		年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	不用額	執行率
議会事務局費		前年度	10,782,000	▲ 900,000	9,000	0	9,891,000	8,676,461	1,214,539	87.72
		当該年度	12,222,000	▲ 1,760,000	266,000	0	10,728,000	8,988,625	1,739,375	83.79
事業概要		本会議及び委員会の運営、会議録作成、議員研修、行政視察、所管事務調査、議会だより発行								
評価・改善点等		本会議や委員会の運営に加え、行政視察や所管事務調査を通じて政策提言や予算要望を行った。友好都市・下田市との議員間交流では、物産品販売や子どもたちの交流など、互いの魅力を生かすための意見交換が行われた。今後は他の友好都市との交流も継続し、関係強化を図る。議会報告会は3地区で実施したが、参加者が減少傾向にあるため、より多くの町民が参加する報告会なるよう検討する必要がある。								
		翌年度の方向性 維持								

年度	令和6年度	会計	一般会計	所属課	監査委員事務局	款項目事業	02-07-01-01	単位	円、%
事業名	年度	当初予算額	補正予算額	流用充用額	繰越額	予算現額	支出済額	予算残額	執行率
監査委員事務局費	前年度	810,000	0	0	0	810,000	778,817	31,183	96.15
	当該年度	824,000	0	0	0	824,000	781,263	42,737	94.81
事業概要	地方自治法に基づく監査等の実施								
評価・改善点等	法令や監査計画による監査等を実施した。今後もより効果的、効率的な監査を行うため、監査委員や事務局職員の専門的知識向上に向け、研修会等への参加を継続していく必要がある。								翌年度の 方向性
									維持